

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2019年9月13日
【発行者名】	P G I Mジャパン株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 新田 恭久
【本店の所在の場所】	東京都千代田区永田町二丁目13番10号 プルデンシャルタワー
【事務連絡者氏名】	長坂 裕美 (連絡場所) 東京都千代田区永田町二丁目13番10号 プルデンシャルタワー
【電話番号】	03-6832-7150
【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	P R Uグッドライフ2050（年金）
【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券の金額】	継続募集額 上限3,000億円
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません

【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、2019年3月14日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を新たな情報に訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部__は訂正部分を示し、原届出書が訂正されます。

第一部【証券情報】

（５）【申込手数料】

<訂正前>

申込手数料は販売会社が独自に定めることができます。

2019年3月14日現在、手数料はありません。

<訂正後>

申込手数料は販売会社が独自に定めることができます。

2019年9月13日現在、手数料はありません。

第二部【ファンド情報】

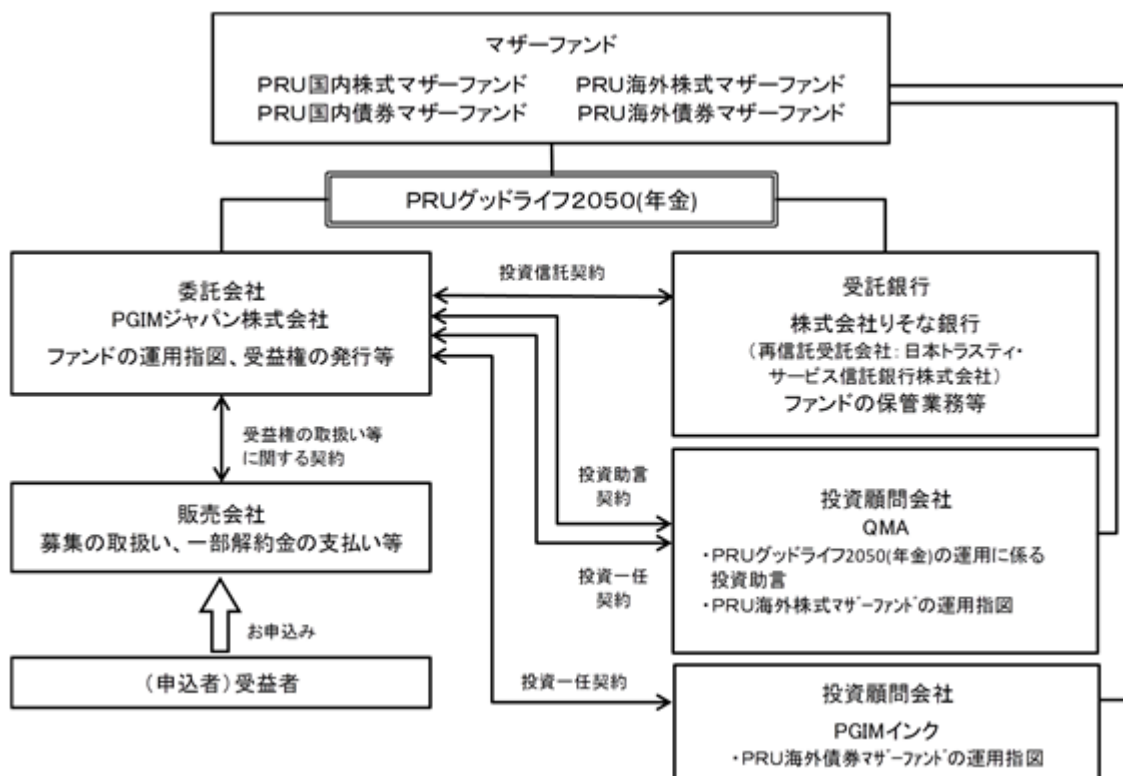
第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

（３）【ファンドの仕組み】

<以下の内容に更新します。>

ファンドの仕組み



<訂正前>

委託会社等の概況（2019年1月末現在）
（以下略）

<訂正後>

委託会社等の概況（2019年7月末現在）
（以下略）

2【投資方針】

（1）【投資方針】

<以下の内容に更新します。>

運用方法

b. 投資態度

(c) 当初設定後の基本ガイドラインは、償還時期に向け株式の組入比率を漸減させ、公社債および短期金融商品の組入比率を漸増させます。また、この基本ガイドラインに基づいてポートフォリオを変更します。これにより、償還日に近づくにしたがって株価等の変動リスクを低減させる運用を目指します。ただし、市況動向等の変化によっては、基本ガイドラインを見直す場合があります。

基本ガイドラインは以下のとおりです。

<PRUグッドライフ2050(年金) 基本ガイドラインに基づく組入比率の推移>



(d) ~ (e) (略)

<訂正前>

(f) 当ファンドは、クオンティタティブ・マネジメント・アソシエイツ社より助言を受け、運用を行います。

<訂正後>

(f) 当ファンドは、QMA^{*}より助言を受け、運用を行います。

*クオンティタティブ・マネジメント・アソシエイツは、2019年3月20日付でQMAに商号変更いたしました。

(3) 【運用体制】

<訂正前>

当ファンドは、クオンティテティブ・マネジメント・アソシエイツ社の助言に基づき、投資運用本部のファンド・マネジャーが各マザーファンドへの投資配分を決定し、運用を行います。

当ファンドの主要投資対象である「PRU国内株式マザーファンド」は、投資運用本部のファンド・マネジャーが運用を行います。投資運用本部は、運用に関わる調査・分析を行い、ポートフォリオ構築に関わる投資判断等を行います。

当ファンドの主要投資対象である「PRU国内債券マザーファンド」は、投資運用本部のファンド・マネジャーが運用を行います。信用リスクの管理については、定量モデル、市場情報の他、投資運用本部に属するクレジット・アナリストの情報を活用します。

当ファンドの主要投資対象である「PRU海外株式マザーファンド」は、投資一任契約に基づき、クオンティテティブ・マネジメント・アソシエイツ社が運用を行います。

当ファンドの主要投資対象である「PRU海外債券マザーファンド」は、投資一任契約に基づき、PGIMインクにて運用され、同社のパブリック債券運用グループが運用を担当します。

投資顧問会社の運用体制

クオンティテティブ・マネジメント・アソシエイツ社における株式インデックス運用

クオンティテティブ・マネジメント・アソシエイツ社は2004年7月に、PGIMインクのクオンティテティブ・マネジメント・チームが独立することにより設立されました。なお、同社はPGIMインクの100%子会社です（以下の説明は、同社の前身であるPGIMインクのクオンティテティブ・マネジメント・チームに関するものを含みます。）。

1975年よりクオンツ運用を開始し、その運用資産額は約1,281億米ドル（約14兆円）にのぼりません。

1979年より、株式インデックス運用を開始、運用経験豊富な投資プロフェッショナルにより、投資先の市場の特性に合わせた運用が行われています。

（クオンティテティブ・マネジメント・アソシエイツ社に関する情報は2018年9月末現在のものです。為替換算レート：1米ドル＝113.585円）

PGIMインクにおける債券運用

債券の運用額は約7,290億米ドル（約82兆円）

運用対象としている債券の種類は米国国債、米国投資適格社債、米国ハイイールド債、米国地方債、グローバル債、エマージング債、短期金融商品（マネー・マーケット）等と多岐にわたっており、専門のマネジャーによる付加価値の高い債券運用サービスをご提供しております。

独自の信用調査と運用モデル、綿密な分析とリスク管理

独自の信用調査と運用モデルを駆使して、資産配分や割安と判断される銘柄選定を行います。さらに、リスク管理の際にも綿密な信用分析および独自のモデルを活用し、徹底したリスク管理を図ります。

効果の高いボトムアップ・アプローチとトップダウン・アプローチの併用

債券の種類ごと、社債の業種ごと等の相対的な価値の分析、銘柄の選定および売買執行等は、より専門的なノウハウの活かせるボトムアップ・アプローチで行います。また、投資戦略、資産配分およびリスク管理等は、グローバルで広範な視点から判断できるトップダウン・アプローチを採用しています。

一貫した投資プロセスで安定した投資成果の獲得

債券の種類ごとにそれぞれ専門に担当する各チームが連携して運用します。チーム運用に徹することで、運用プロセスの一貫性が保たれ、安定した投資成果の獲得につながると考えます。

（PGIMインクに関する情報は2018年9月末現在のものです。為替換算レート：1米ドル＝113.585円）

<訂正後>

当ファンドは、QMAの助言に基づき、投資運用本部のファンド・マネジャーが各マザーファンドへの投資配分を決定し、運用を行います。

当ファンドの主要投資対象である「PRU国内株式マザーファンド」は、投資運用本部のファンド・マネジャーが運用を行います。投資運用本部は、運用に関わる調査・分析を行い、ポートフォリオ構築に関わる投資判断等を行います。

当ファンドの主要投資対象である「PRU国内債券マザーファンド」は、投資運用本部のファンド・マネジャーが運用を行います。信用リスクの管理については、定量モデル、市場情報の他、投資運用本部に属するクレジット・アナリストの情報を活用します。

当ファンドの主要投資対象である「PRU海外株式マザーファンド」は、投資一任契約に基づき、QMAが運用を行います。

当ファンドの主要投資対象である「PRU海外債券マザーファンド」は、投資一任契約に基づき、PGIMインクにて運用され、同社のパブリック債券運用グループが運用を担当します。

投資顧問会社の運用体制

QMAにおける株式インデックス運用

QMAは2004年7月に、PGIMインクのクオンティテティブ・マネジメント・チームが独立することにより設立されました。なお、同社はPGIMインクの100%子会社です（以下の説明は、同社の前身であるPGIMインクのクオンティテティブ・マネジメント・チームに関するものを含みます。）。

1975年よりクオンツ運用を開始し、その運用資産額は約1,218億米ドル（約13兆円）にのぼります。

1979年より、株式インデックス運用を開始、運用経験豊富な投資プロフェッショナルにより、投資先の市場の特性に合わせた運用が行われています。

（QMAに関する情報は2019年3月末現在のもので、為替換算レート：1米ドル = 110.685円）

PGIMインクにおける債券運用

債券の運用額は約7,760億米ドル（約85兆円）

運用対象としている債券の種類は米国国債、米国投資適格社債、米国ハイイールド債、米国地方債、グローバル債、エマージング債、短期金融商品（マネー・マーケット）等と多岐にわたっており、専門のマネジャーによる付加価値の高い債券運用サービスをご提供しております。

独自の信用調査と運用モデル、綿密な分析とリスク管理

独自の信用調査と運用モデルを駆使して、資産配分や割安と判断される銘柄選定を行います。さらに、リスク管理の際にも綿密な信用分析および独自のモデルを活用し、徹底したリスク管理を図ります。

効果の高いボトムアップ・アプローチとトップダウン・アプローチの併用

債券の種類ごと、社債の業種ごと等の相対的な価値の分析、銘柄の選定および売買執行等は、より専門的なノウハウの活かせるボトムアップ・アプローチで行います。また、投資戦略、資産配分およびリスク管理等は、グローバルで広範な視点から判断できるトップダウン・アプローチを採用しています。

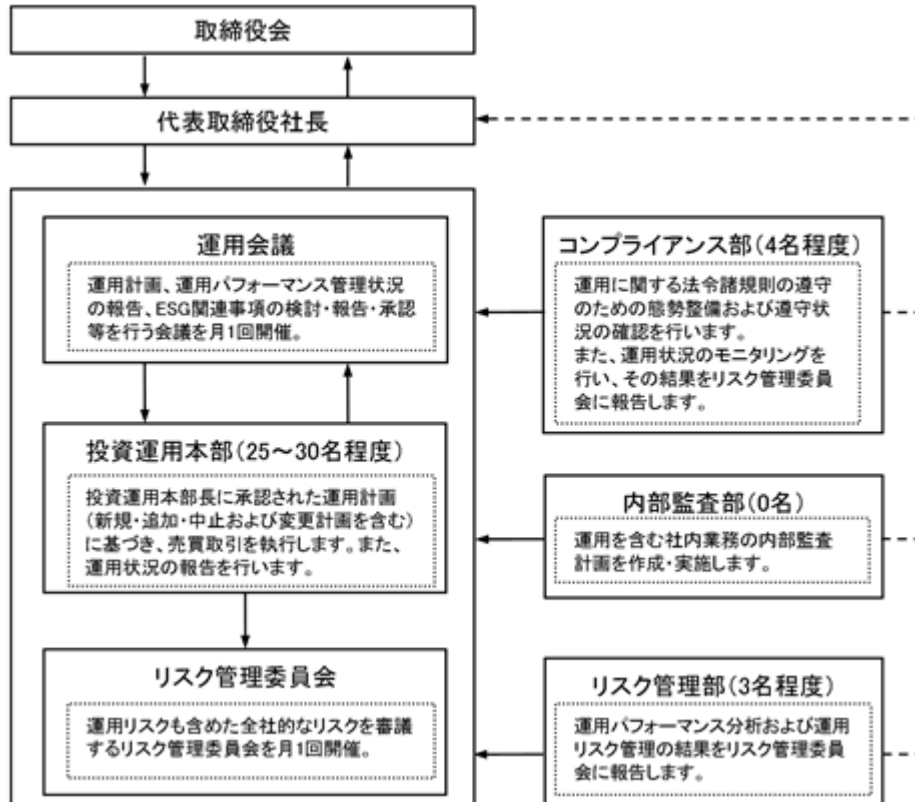
一貫した投資プロセスで安定した投資成果の獲得

債券の種類ごとにそれぞれ専門に担当する各チームが連携して運用します。チーム運用に徹することで、運用プロセスの一貫性が保たれ、安定した投資成果の獲得につながると考えます。

（PGIMインクに関する情報は2019年3月末現在のもので、為替換算レート：1米ドル = 110.685円）

< 以下の内容に更新します。 >

委託会社の内部管理および意思決定を監督する組織等



< 訂正前 >

委託会社によるファンドの関係法人（販売会社を除く。）に対する管理体制

「受託銀行」に対しては、投資信託財産の管理業務を通じて、受託銀行の信託事務の正確性等を総合的に監視しています。また、財務状況、内部統制の整備および運用状況についての確認を行います。

「投資顧問会社」に対しては、運用計画書の提出を受け、運用会議において審議・承認が行われます。また、定期的に投資顧問会社のモニタリングを行います。

前記の運用体制等は2019年1月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

< 訂正後 >

委託会社によるファンドの関係法人（販売会社を除く。）に対する管理体制

「受託銀行」に対しては、投資信託財産の管理業務を通じて、受託銀行の信託事務の正確性等を総合的に監視しています。また、財務状況、内部統制の整備および運用状況についての確認を行います。

「投資顧問会社」に対しては、運用計画書の提出を受け、投資運用本部長の事前承認の後、運用会議に報告を行います。また、定期的に投資顧問会社のモニタリングを行います。

前記の運用体制等は2019年7月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

(5) 【投資制限】

(参考) マザーファンドの投資方針

<以下の内容に更新します。>

PRU国内株式マザーファンド

2019年7月末現在において、「PRU国内株式マザーファンド」に投資しているファンドは、プルデンシャル私募国内株式マーケット・パフォーマー（適格機関投資家向け）、PRUグッドライフ2020（年金）、PRUグッドライフ2030（年金）、PRUグッドライフ2040（年金）、PRUグッドライフ2050（年金）（当ファンド）、プルデンシャル私募国内株式・債券バランスファンド（適格機関投資家向け）です。なお、この他にも、今後「PRU国内株式マザーファンド」に投資するファンドが設定される場合があります。

PRU国内債券マザーファンド

2019年7月末現在において、「PRU国内債券マザーファンド」に投資しているファンドは、PRUグッドライフ2020（年金）、PRUグッドライフ2030（年金）、PRUグッドライフ2040（年金）、PRUグッドライフ2050（年金）（当ファンド）、プルデンシャル私募国内株式・債券バランスファンド（適格機関投資家向け）、プルデンシャル私募国内債券マーケット・パフォーマー（適格機関投資家向け）です。なお、この他にも、今後「PRU国内債券マザーファンド」に投資するファンドが設定される場合があります。

（参考）マザーファンドの投資方針

< 訂正前 >

P R U海外株式マザーファンド	
運用方法	
投資態度	~ （略） 運用にあたっては、投資一任契約に基づいてクオンティタティブ・マネジメント・アソシエイツ社に運用の指図に関する権限を委託します。

2019年1月末現在において、「P R U海外株式マザーファンド」に投資しているファンドは、P R U海外株式マーケット・パフォーマー、P R Uグッドライフ2020（年金）、P R Uグッドライフ2030（年金）、P R Uグッドライフ2040（年金）、P R Uグッドライフ2050（年金）（当ファンド）、プルデンシャル私募海外株式マーケット・パフォーマー（適格機関投資家向け）です。なお、この他にも、今後「P R U海外株式マザーファンド」に投資するファンドが設定される場合があります。

< 訂正後 >

P R U海外株式マザーファンド	
運用方法	
投資態度	~ （略） 運用にあたっては、投資一任契約に基づいてQMAに運用の指図に関する権限を委託します。

2019年7月末現在において、「P R U海外株式マザーファンド」に投資しているファンドは、P R U海外株式マーケット・パフォーマー、P R Uグッドライフ2020（年金）、P R Uグッドライフ2030（年金）、P R Uグッドライフ2040（年金）、P R Uグッドライフ2050（年金）（当ファンド）、プルデンシャル私募海外株式マーケット・パフォーマー（適格機関投資家向け）です。なお、この他にも、今後「P R U海外株式マザーファンド」に投資するファンドが設定される場合があります。

（参考）マザーファンドの投資方針

< 以下の内容に更新します。 >

PRU海外債券マザーファンド

2019年7月末現在において、「PRU海外債券マザーファンド」に投資しているファンドは、PRU海外債券マーケット・パフォーマー、PRUグッドライフ2020（年金）、PRUグッドライフ2030（年金）、PRUグッドライフ2040（年金）、PRUグッドライフ2050（年金）（当ファンド）、プルデンシャル私募海外債券マーケット・パフォーマー（適格機関投資家向け）です。なお、この他にも、今後「PRU海外債券マザーファンド」に投資するファンドが設定される場合があります。

3【投資リスク】

<訂正前>

(4) 投資リスクに対する管理体制

運用状況のモニタリング、運用に関する法令諸規則の遵守状況の確認はコンプライアンス部が行います。全体的な運用状況の管理は投資運用本部が行います。運用に関するリスク管理およびパフォーマンス分析については、リスク管理部が行います。これらの各部の情報は、原則として月1回開催される運用リスク管理委員会に報告され、その内容の確認・検討が行われた後に各部にフィードバックされ、その後の業務に反映されます。

<訂正後>

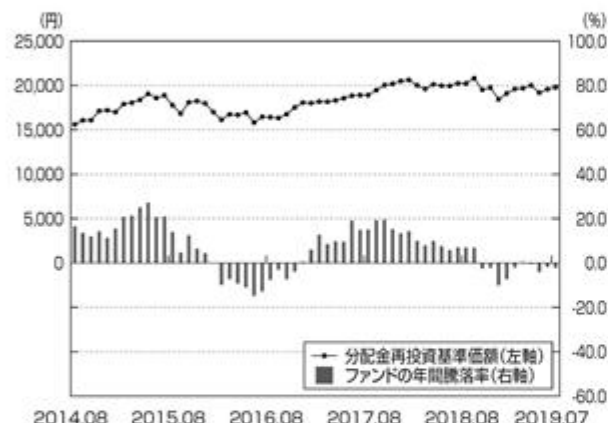
(4) 投資リスクに対する管理体制

運用状況のモニタリング、運用に関する法令諸規則の遵守状況の確認はコンプライアンス部が行います。全体的な運用状況の管理は投資運用本部が行います。運用に関するリスク管理およびパフォーマンス分析については、リスク管理部が行います。これらの各部の情報は、原則として月1回開催されるリスク管理委員会に報告され、その内容の確認・検討が行われた後に各部にフィードバックされ、その後の業務に反映されます。

< 以下の内容に更新します。 >

（参考情報）

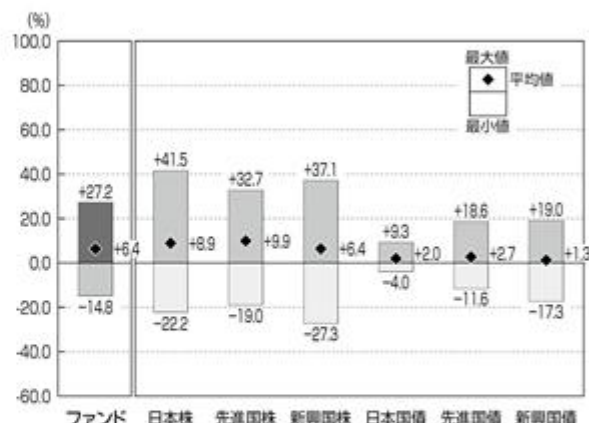
ファンドの年間騰落率及び 分配金再投資基準価額の推移



※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額が記載されており、実際の基準価額と異なる場合があります。

※年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

ファンドと他の代表的な 資産クラスとの騰落率の比較



※上記は当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※上記は2014年8月から2019年7月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

●各資産クラスの指数

- 日本株…… 東証株価指数(TOPIX)(配当込み)
 - 先進国株… MSCI KOKUSAIインデックス(配当込み)
 - 新興国株… MSCIエマーシング・マーケット・インデックス(配当込み)
 - 日本国債… NOMURA-BPI国債
 - 先進国債… FTSE世界国債インデックス(除く日本)
 - 新興国債… JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド指数
- (注)海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しています。

●東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

東証株価指数(TOPIX=Tokyo Stock Price Index)とは、わが国の代表的な株価指数で、東京証券取引所第一部銘柄の基準時(1968年1月4日終値)の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。TOPIXの指数値およびTOPIXの商標は、株東京証券取引所の知的財産であり、株価指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXの商標または商標に関するすべての権利は株東京証券取引所が有しています。株東京証券取引所は、TOPIXの指数値の算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの指数値の算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。株東京証券取引所は、当ファンドの運用成果等に関し責任を負いません。

●MSCI KOKUSAIインデックス(配当込み)

「MSCI KOKUSAIインデックス」とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国で構成されています。また、MSCI KOKUSAIインデックスに対する著作権及びその他知的財産権は、全てMSCI Inc. に帰属します。MSCIではかかるデータに基づく投資による損失に一切責任を負いません。

●MSCIエマーシング・マーケット・インデックス(配当込み)

「MSCI エマーシング・マーケット・インデックス」とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCIエマーシング・マーケット・インデックス(配当込み)に対する著作権及びその他知的財産権は、全てMSCI Inc. に帰属します。MSCIでは、かかるデータに基づく投資による損失に一切責任を負いません。

●NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が公表する、国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。NOMURA-BPI国債の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●FTSE世界国債インデックス(除く日本)

「FTSE世界国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

●JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド指数

「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド指数」とは、JPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが開発した、現地通貨建てのエマーシング債市場の代表的なインデックスです。「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド指数」は、「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド指数(ドルベース)」をもとに委託会社が円換算ベースに計算したものです。

4【手数料等及び税金】

(1)【申込手数料】

<訂正前>

申込手数料は販売会社が独自に定めることができます。
2019年3月14日現在、手数料はありません。

<訂正後>

申込手数料は販売会社が独自に定めることができます。
2019年9月13日現在、手数料はありません。

(3) 【信託報酬等】

<訂正前>

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に年0.486%（税抜0.45%）の率を乗じて得た額とします。

$$\text{運用管理費用（信託報酬）} = \text{運用期間中の基準価額} \times \text{信託報酬率}$$

信託報酬の配分

委託会社	年0.216%（税抜0.20%）	委託した資金の運用の対価
販売会社	年0.216%（税抜0.20%）	運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
受託銀行	年0.054%（税抜0.05%）	運用財産の管理、 委託会社からの指図の実行の対価

<訂正後>

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に年0.486%^{*}（税抜0.45%）の率を乗じて得た額とします。

*消費税率が10%になった場合は、年0.495%となります。

$$\text{運用管理費用（信託報酬）} = \text{運用期間中の基準価額} \times \text{信託報酬率}$$

信託報酬の配分

委託会社	年0.216%（税抜0.20%）	委託した資金の運用の対価
販売会社	年0.216%（税抜0.20%）	運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
受託銀行	年0.054%（税抜0.05%）	運用財産の管理、 委託会社からの指図の実行の対価

消費税率が10%になった場合は、以下のとおりとなります。

委託会社	年0.22%（税抜0.20%）	委託した資金の運用の対価
販売会社	年0.22%（税抜0.20%）	運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
受託銀行	年0.055%（税抜0.05%）	運用財産の管理、 委託会社からの指図の実行の対価

(4) 【その他の手数料等】

< 訂正前 >

監査報酬

- a . 投資信託財産の財務諸表の監査に要する費用は、投資信託財産の純資産総額に年0.0054%（税抜0.005%）の率を乗じて得た額を上限に、かつ当該費用の実費の額以内の額を、当該費用に係る消費税等相当額とともに、投資信託約款に規定する計算期間を通じて、毎日費用計上します。

< 訂正後 >

監査報酬

- a . 投資信託財産の財務諸表の監査に要する費用は、投資信託財産の純資産総額に年0.0054%^{*}（税抜0.005%）の率を乗じて得た額を上限に、かつ当該費用の実費の額以内の額を、当該費用に係る消費税等相当額とともに、投資信託約款に規定する計算期間を通じて、毎日費用計上します。

* 消費税率が10%になった場合は、0.0055%となります。

(5) 【課税上の取扱い】

<訂正前>

当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

確定拠出年金法第86条において、「確定拠出年金に係る掛金、積立金及び給付については、所得税法（昭和40年法律第33号）、法人税法（昭和40年法律第34号）、相続税法（昭和25年法律第73号）及び地方税法（昭和25年法律第226号）並びにこれらの法律に基づく命令で定めるところにより、所得税、法人税、相続税並びに道府県民税（都民税を含む。）及び市町村民税（特別区民税を含む。）の課税について必要な措置を講ずる」とされています。

受益者が同法に規定する資産管理機関および連合会等の場合は、所得税および地方税がかかりません。なお、確定拠出年金制度の加入者については、確定拠出年金の積立金の運用に係る税制が適用されます。

- ・ 上記は、2019年1月末現在のものであり、税法または確定拠出年金法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。
- ・ 税金の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

<訂正後>

当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

確定拠出年金法第86条において、「確定拠出年金に係る掛金、積立金及び給付については、所得税法（昭和40年法律第33号）、法人税法（昭和40年法律第34号）、相続税法（昭和25年法律第73号）及び地方税法（昭和25年法律第226号）並びにこれらの法律に基づく命令で定めるところにより、所得税、法人税、相続税並びに道府県民税（都民税を含む。）及び市町村民税（特別区民税を含む。）の課税について必要な措置を講ずる」とされています。

受益者が同法に規定する資産管理機関および連合会等の場合は、所得税および地方税がかかりません。なお、確定拠出年金制度の加入者については、確定拠出年金の積立金の運用に係る税制が適用されます。

- ・ 上記は、2019年7月末現在のものであり、税法または確定拠出年金法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。
- ・ 税金の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

5【運用状況】

< 以下の内容に更新します。 >

(1)【投資状況】

(2019年7月31日現在)

投資資産の種類		時価(円)	投資比率(%)
投資信託受益証券 (PRU国内株式マザーファンド)	日本	91,278,351	39.52
投資信託受益証券 (PRU国内債券マザーファンド)	日本	66,015,114	28.59
投資信託受益証券 (PRU海外株式マザーファンド)	日本	58,654,558	25.40
投資信託受益証券 (PRU海外債券マザーファンド)	日本	8,163,503	3.53
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		6,828,258	2.96
合計(純資産総額)		230,939,784	100.00

(注)投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(参考情報)

当ファンドが主要投資対象とするPRU国内株式マザーファンドの投資状況は以下の通りです。

(2019年7月31日現在)

投資資産の種類		時価(円)	投資比率(%)
株式	日本	2,826,700,830	94.58
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		161,877,195	5.42
合計(純資産総額)		2,988,578,025	100.00

(注)投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

当ファンドが主要投資対象とするPRU国内債券マザーファンドの投資状況は以下の通りです。

(2019年7月31日現在)

投資資産の種類		時価(円)	投資比率(%)
国債証券	日本	5,155,676,950	83.85
地方債証券	日本	463,072,390	7.53
特殊債券	日本	346,712,680	5.64
社債券	日本	140,336,000	2.28
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		42,851,351	0.70
合計(純資産総額)		6,148,649,371	100.00

(注)投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

当ファンドが主要投資対象とするP R U海外株式マザーファンドの投資状況は以下の通りです。

（2019年7月31日現在）

投資資産の種類	時価（円）	投資比率（％）	
株式	アメリカ	2,707,568,819	60.92
	イギリス	250,707,360	5.64
	カナダ	158,889,605	3.58
	スイス	154,885,025	3.49
	フランス	154,256,124	3.47
	ドイツ	129,497,291	2.91
	オーストラリア	100,780,694	2.27
	アイルランド	77,008,608	1.73
	オランダ	74,892,695	1.69
	スペイン	43,977,957	0.99
	香港	42,429,522	0.95
	スウェーデン	36,598,717	0.82
	イタリア	30,427,872	0.68
	デンマーク	25,438,822	0.57
	シンガポール	19,643,600	0.44
	フィンランド	17,223,357	0.39
	バミューダ	17,092,054	0.38
	ベルギー	15,893,704	0.36
	ジャージー	11,671,890	0.26
	ケイマン島	10,766,975	0.24
	ノルウェー	9,856,302	0.22
	イスラエル	8,948,189	0.20
	キュラソー	5,826,341	0.13
	ルクセンブルク	4,127,903	0.09
	ニュージーランド	3,921,290	0.09
	オーストリア	3,456,915	0.08
	ポルトガル	2,445,985	0.06
	リベリア	2,268,208	0.05
	パナマ	2,110,419	0.05
	バプアニューギニア	750,426	0.02
英ヴァージン諸島	739,589	0.02	
マン島	732,229	0.02	

投資資産の種類		時価（円）	投資比率（％）
投資証券	アメリカ	121,310,541	2.73
	オーストラリア	7,856,182	0.18
	フランス	4,744,132	0.11
	イギリス	2,707,910	0.06
	香港	2,562,705	0.06
	シンガポール	1,684,693	0.04
	カナダ	546,162	0.01
現金・預金・その他の資産（負債控除後）		177,960,478	4.00
合計（純資産総額）		4,444,207,290	100.00

（注1）投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

（注2）時価は、対顧客電信売買相場の仲値により円換算しております。

当ファンドが主要投資対象とするP R U海外債券マザーファンドの投資状況は以下の通りです。

（2019年7月31日現在）

投資資産の種類	時価（円）	投資比率（％）	
国債証券	アメリカ	2,339,498,158	44.92
	フランス	525,210,872	10.08
	イタリア	466,150,941	8.95
	イギリス	316,798,760	6.08
	ドイツ	307,589,583	5.91
	スペイン	305,525,353	5.87
	ベルギー	147,630,376	2.83
	オーストラリア	125,248,474	2.40
	オランダ	93,651,532	1.80
	カナダ	75,641,305	1.45
	オーストリア	60,437,032	1.16
	アイルランド	51,608,826	0.99
	メキシコ	45,891,457	0.88
	南アフリカ	38,711,349	0.74
	ポーランド	37,363,134	0.72
	デンマーク	36,913,144	0.71
	フィンランド	35,806,556	0.69
	マレーシア	32,459,215	0.62
	シンガポール	18,586,470	0.36
	スウェーデン	16,966,550	0.33
ノルウェー	10,320,820	0.20	
小計	5,088,009,907	97.69	
現金・預金・その他の資産（負債控除後）	120,107,640	2.31	
合計（純資産総額）	5,208,117,547	100.00	

（注1）投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

（注2）時価は、対顧客電信売買相場の仲値により円換算しております。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

(2019年 7月31日現在)

主要銘柄の明細

(単位 : 円)

地域	種類	銘柄	数量	簿価単価	簿価金額	時価単価	時価金額	投資 比率 (%)
日本	投資信託 受益証券	P R U国内株式 マザーファンド	52,844,527	1.7290	91,368,231	1.7273	91,278,351	39.52
日本	投資信託 受益証券	P R U国内債券 マザーファンド	47,760,899	1.3500	64,477,338	1.3822	66,015,114	28.59
日本	投資信託 受益証券	P R U海外株式 マザーファンド	21,754,528	2.4488	53,272,960	2.6962	58,654,558	25.40
日本	投資信託 受益証券	P R U海外債券 マザーファンド	3,556,772	2.2598	8,037,604	2.2952	8,163,503	3.53

(注 1) 投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する時価金額の比率です。

(注 2) 投資信託受益証券の簿価単価および時価単価は、1万口当たりの価額です。

（参考情報）

P R U国内株式マザーファンド

	地域	種類	業種	銘柄名	数量	簿価単価 （円）	簿価金額 （円）	時価単価 （円）	時価金額 （円）	投資 比率 （%）
1	日本	株式	輸送用機器	トヨタ自動車	14,000	6,888.82	96,443,480	7,024.00	98,336,000	3.29
2	日本	株式	情報・通信業	ソフトバンクグループ	10,300	4,684.05	48,245,715	5,628.00	57,968,400	1.94
3	日本	株式	電気機器	ソニー	8,400	5,867.34	49,285,656	6,170.00	51,828,000	1.73
4	日本	株式	銀行業	三菱UFJフィナンシャル・グループ	86,600	604.79	52,375,288	524.20	45,395,720	1.52
5	日本	株式	情報・通信業	日本電信電話	8,400	4,543.55	38,165,820	4,922.00	41,344,800	1.38
6	日本	株式	医薬品	武田薬品工業	11,000	4,419.66	48,616,260	3,635.00	39,985,000	1.34
7	日本	株式	電気機器	キーエンス	600	60,900.00	36,540,000	63,130.00	37,878,000	1.27
8	日本	株式	銀行業	三井住友フィナンシャルグループ	8,700	4,051.44	35,247,528	3,807.00	33,120,900	1.11
9	日本	株式	サービス業	リクルートホールディングス	8,600	3,059.52	26,311,872	3,718.00	31,974,800	1.07
10	日本	株式	輸送用機器	本田技研工業	10,700	3,114.46	33,324,768	2,710.50	29,002,350	0.97
11	日本	株式	情報・通信業	KDDI	10,100	2,647.89	26,743,689	2,853.50	28,820,350	0.96
12	日本	株式	その他製品	任天堂	700	32,884.67	23,019,269	40,100.00	28,070,000	0.94
13	日本	株式	銀行業	みずほフィナンシャルグループ	172,700	183.12	31,626,234	154.40	26,664,880	0.89
14	日本	株式	卸売業	三菱商事	8,700	3,082.15	26,814,705	2,936.50	25,547,550	0.85
15	日本	株式	保険業	東京海上ホールディングス	4,400	5,453.19	23,994,036	5,797.00	25,506,800	0.85
16	日本	株式	化学	信越化学工業	2,200	9,650.38	21,230,836	11,155.00	24,541,000	0.82
17	日本	株式	陸運業	東海旅客鉄道	1,100	22,791.55	25,070,705	21,920.00	24,112,000	0.81
18	日本	株式	化学	花王	3,000	8,450.55	25,351,650	7,979.00	23,937,000	0.80
19	日本	株式	医薬品	第一三共	3,600	4,160.06	14,976,216	6,647.00	23,929,200	0.80
20	日本	株式	電気機器	ファナック	1,200	17,970.32	21,564,384	19,530.00	23,436,000	0.78
21	日本	株式	機械	ダイキン工業	1,700	12,255.63	20,834,571	13,585.00	23,094,500	0.77
22	日本	株式	電気機器	日立製作所	5,700	3,270.28	18,640,596	3,892.00	22,184,400	0.74
23	日本	株式	電気機器	日本電産	1,500	14,337.56	21,506,340	14,715.00	22,072,500	0.74
24	日本	株式	陸運業	東日本旅客鉄道	2,200	10,145.20	22,319,440	10,005.00	22,011,000	0.74
25	日本	株式	精密機器	H O Y A	2,500	6,790.31	16,975,775	8,405.00	21,012,500	0.70
26	日本	株式	情報・通信業	N T T ドコモ	7,800	2,566.36	20,017,608	2,615.00	20,397,000	0.68
27	日本	株式	サービス業	オリエンタルランド	1,400	11,307.87	15,831,018	14,440.00	20,216,000	0.68
28	日本	株式	電気機器	キヤノン	6,800	3,175.18	21,591,224	2,970.50	20,199,400	0.68
29	日本	株式	化学	資生堂	2,500	7,045.52	17,613,800	8,046.00	20,115,000	0.67
30	日本	株式	小売業	セブン&アイ・ホールディングス	5,200	4,775.05	24,830,260	3,728.00	19,385,600	0.65

（注）投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する時価金額の比率です。

P R U国内債券マザーファンド

	地域	種類	銘柄名	利率 (%)	償還期限	数量	簿価単価 (円)	簿価金額 (円)	時価単価 (円)	時価金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	国債証券	第353回利付国債（10年）	0.1	2028/12/20	70,000,000	101.45	71,020,050	102.72	71,905,400	1.17
2	日本	国債証券	第139回利付国債（5年）	0.1	2024/3/20	70,000,000	101.59	71,114,100	101.61	71,131,200	1.16
3	日本	国債証券	第138回利付国債（5年）	0.1	2023/12/20	70,000,000	101.30	70,915,200	101.52	71,070,300	1.16
4	日本	国債証券	第135回利付国債（5年）	0.1	2023/3/20	70,000,000	101.05	70,739,300	101.24	70,872,200	1.15
5	日本	国債証券	第399回利付国債（2年）	0.1	2021/4/1	60,000,000	100.48	60,289,800	100.50	60,300,600	0.98
6	日本	国債証券	第398回利付国債（2年）	0.1	2021/3/1	60,000,000	100.50	60,303,600	100.46	60,280,200	0.98
7	日本	国債証券	第345回利付国債（10年）	0.1	2026/12/20	55,000,000	101.68	55,924,600	102.63	56,448,150	0.92
8	日本	国債証券	第327回利付国債（10年）	0.8	2022/12/20	50,000,000	103.77	51,887,500	103.51	51,757,500	0.84
9	日本	国債証券	第343回利付国債（10年）	0.1	2026/6/20	50,000,000	101.74	50,871,200	102.48	51,243,500	0.83
10	日本	国債証券	第129回利付国債（5年）	0.1	2021/9/20	50,000,000	100.65	50,328,500	100.66	50,332,500	0.82
11	日本	国債証券	第334回利付国債（10年）	0.6	2024/6/20	45,000,000	103.95	46,779,750	104.17	46,879,650	0.76
12	日本	国債証券	第325回利付国債（10年）	0.8	2022/9/20	45,000,000	103.54	46,593,450	103.23	46,457,100	0.76
13	日本	国債証券	第347回利付国債（10年）	0.1	2027/6/20	45,000,000	101.13	45,509,900	102.77	46,247,850	0.75
14	日本	国債証券	第352回利付国債（10年）	0.1	2028/9/20	45,000,000	100.48	45,216,000	102.74	46,234,800	0.75
15	日本	国債証券	第128回利付国債（5年）	0.1	2021/6/20	45,000,000	100.61	45,274,950	100.56	45,255,150	0.74
16	日本	国債証券	第146回利付国債（20年）	1.7	2033/9/20	35,000,000	119.82	41,938,750	123.94	43,380,750	0.71
17	日本	国債証券	第329回利付国債（10年）	0.8	2023/6/20	40,000,000	104.22	41,688,000	104.07	41,631,200	0.68
18	日本	国債証券	第341回利付国債（10年）	0.3	2025/12/20	40,000,000	102.97	41,188,600	103.56	41,427,600	0.67
19	日本	国債証券	第331回利付国債（10年）	0.6	2023/9/20	40,000,000	103.46	41,387,200	103.50	41,403,600	0.67
20	日本	国債証券	第326回利付国債（10年）	0.7	2022/12/20	40,000,000	103.36	41,347,600	103.17	41,269,200	0.67
21	日本	国債証券	第328回利付国債（10年）	0.6	2023/3/20	40,000,000	103.12	41,249,200	103.05	41,223,600	0.67
22	日本	国債証券	第152回利付国債（20年）	1.2	2035/3/20	35,000,000	113.43	39,700,650	117.65	41,179,250	0.67
23	日本	国債証券	第349回利付国債（10年）	0.1	2027/12/20	40,000,000	100.72	40,288,000	102.82	41,128,400	0.67
24	日本	国債証券	第348回利付国債（10年）	0.1	2027/9/20	40,000,000	100.83	40,333,600	102.77	41,111,600	0.67
25	日本	国債証券	第350回利付国債（10年）	0.1	2028/3/20	40,000,000	100.81	40,326,900	102.77	41,108,000	0.67
26	日本	国債証券	第351回利付国債（10年）	0.1	2028/6/20	40,000,000	100.47	40,189,600	102.76	41,104,000	0.67
27	日本	国債証券	第346回利付国債（10年）	0.1	2027/3/20	40,000,000	101.47	40,588,600	102.68	41,073,200	0.67
28	日本	国債証券	第354回利付国債（10年）	0.1	2029/3/20	40,000,000	102.05	40,820,800	102.64	41,057,600	0.67
29	日本	国債証券	第344回利付国債（10年）	0.1	2026/9/20	40,000,000	101.13	40,453,200	102.58	41,032,000	0.67
30	日本	国債証券	第316回利付国債（10年）	1.1	2021/6/20	40,000,000	103.14	41,257,200	102.44	40,979,600	0.67

（注）投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する時価金額の比率です。

P R U海外株式マザーファンド

	地域	種類	業種	銘柄名	数量	簿価単価 （円）	簿価金額 （円）	時価単価 （円）	時価金額 （円）	投資 比率 （%）
1	アメリカ	株式	ソフトウェア・サービス	MICROSOFT CORP	7,410	11,859.78	87,880,971	15,247.62	112,984,894	2.54
2	アメリカ	株式	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	APPLE INC	4,785	19,167.24	91,715,257	22,681.85	108,532,696	2.44
3	アメリカ	株式	小売	AMAZON.COM INC	425	181,926.05	77,318,573	206,256.29	87,658,927	1.97
4	アメリカ	株式	メディア・娯楽	FACEBOOK INC-A	2,430	15,161.46	36,842,355	21,406.42	52,017,614	1.17
5	アメリカ	株式	メディア・娯楽	ALPHABET INC-CL C	317	114,467.44	36,286,181	133,099.20	42,192,449	0.95
6	アメリカ	株式	銀行	JPMORGAN CHASE & CO	3,330	11,654.25	38,808,680	12,557.69	41,817,133	0.94
7	アメリカ	株式	メディア・娯楽	ALPHABET INC-CL A	302	115,723.32	34,948,445	133,409.92	40,289,796	0.91
8	アメリカ	株式	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	JOHNSON & JOHNSON	2,683	15,802.77	42,398,843	14,349.17	38,498,826	0.87
9	スイス	株式	食品・飲料・タバコ	NESTLE SA-REGISTERED	3,105	9,463.61	29,384,521	11,537.01	35,822,423	0.81
10	アメリカ	株式	エネルギー	EXXON MOBIL CORPORATION	4,279	8,602.11	36,808,451	8,186.02	35,027,997	0.79
11	アメリカ	株式	ソフトウェア・サービス	VISA INC	1,770	15,120.51	26,763,312	19,721.41	34,906,912	0.79
12	アメリカ	株式	家庭用品・パーソナル用品	PROCTER & GAMBLE CO	2,524	10,163.27	25,652,098	13,081.34	33,017,308	0.74
13	アメリカ	株式	銀行	BANK OF AMERICA CORP	9,291	2,937.62	27,293,479	3,355.88	31,179,570	0.70
14	アメリカ	株式	各種金融	BERKSHIRE HATHAWAY INC	1,320	22,790.49	30,083,458	22,576.47	29,800,951	0.67
15	アメリカ	投資証券		iShares Core S&P 500 ETF	900	29,792.34	26,813,112	32,861.42	29,575,284	0.67
16	アメリカ	株式	メディア・娯楽	WALT DISNEY CO	1,836	12,207.65	22,413,246	15,745.19	28,908,178	0.65
17	アメリカ	株式	ソフトウェア・サービス	MASTERCARD INC-CLASS A	920	21,909.42	20,156,674	30,219.30	27,801,758	0.63
18	アメリカ	株式	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	CISCO SYSTEMS INC	4,500	5,175.50	23,289,755	6,134.90	27,607,054	0.62
19	アメリカ	株式	電気通信サービス	AT&T INC	7,389	3,342.85	24,700,339	3,713.31	27,437,686	0.62
20	アメリカ	株式	小売	HOME DEPOT INC	1,140	19,075.01	21,745,513	23,613.99	26,919,949	0.61
21	アメリカ	株式	ヘルスケア機器・サービス	UNITEDHEALTH GROUP INC	970	30,174.75	29,269,517	27,695.59	26,864,727	0.60
22	アメリカ	株式	エネルギー	CHEVRON CORP	1,920	12,731.52	24,444,521	13,508.29	25,935,931	0.58
23	アメリカ	株式	半導体・半導体製造装置	INTEL CORP	4,600	5,185.77	23,854,574	5,616.68	25,836,765	0.58
24	アメリカ	株式	電気通信サービス	VERIZON COMMUNICATIONS INC	4,160	6,310.89	26,253,334	6,152.28	25,593,498	0.58
25	アメリカ	株式	食品・飲料・タバコ	COCA-COLA COMPANY	4,140	5,379.85	22,272,591	5,836.14	24,161,623	0.54
26	アメリカ	株式	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	PFIZER INC	5,672	4,880.90	27,684,473	4,214.14	23,902,634	0.54
27	アメリカ	株式	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	MERCK & CO. INC.	2,587	8,488.04	21,958,567	9,046.45	23,403,173	0.53
28	アメリカ	株式	銀行	WELLS FARGO COMPANY	4,394	5,599.30	24,603,349	5,274.47	23,176,030	0.52
29	スイス	株式	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	NOVARTIS AG-REG SHS	2,187	8,854.11	19,363,947	9,956.90	21,775,741	0.49
30	アメリカ	株式	メディア・娯楽	COMCAST CORP-CL A	4,534	4,097.90	18,579,882	4,788.85	21,712,651	0.49

（注1）投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する時価金額の比率です。

（注2）時価は、対顧客電信売買相場の仲値により円換算しております。

P R U海外債券マザーファンド

	地域	種類	銘柄名	利率 (%)	償還期限	数量	簿価単価 (円)	簿価金額 (円)	時価単価 (円)	時価金額 (円)	投資比率 (%)
1	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	3.125	2021/5/15	2,880,000	10,954.24	315,482,241	11,097.40	319,605,183	6.14
2	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2.25	2024/11/15	2,260,000	10,510.07	237,527,641	11,068.97	250,158,747	4.80
3	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2	2021/11/15	1,725,000	10,616.17	183,128,940	10,904.74	188,106,765	3.61
4	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2.5	2024/5/15	1,335,000	10,683.63	142,626,539	11,186.09	149,334,380	2.87
5	フランス	国債証券	FRANCE O.A.T.	8.5	2023/4/25	900,000	16,735.07	150,615,682	16,346.12	147,115,149	2.82
6	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2.125	2025/5/15	915,000	10,569.49	96,710,853	10,998.52	100,636,539	1.93
7	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	5.25	2028/11/15	705,000	13,215.33	93,168,106	13,815.95	97,402,484	1.87
8	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	1.75	2022/3/31	890,000	10,497.76	93,430,097	10,842.78	96,500,765	1.85
9	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	6.375	2027/8/15	640,000	13,767.90	88,114,578	14,405.41	92,194,650	1.77
10	フランス	国債証券	FRANCE O.A.T.	5.75	2032/10/25	395,000	19,750.91	78,016,118	21,239.97	83,897,911	1.61
11	イタリア	国債証券	REPUBLIC OF ITALY GOVERN	5.125	2024/7/31	535,000	13,675.07	73,161,676	14,557.85	77,884,507	1.50
12	イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	5	2039/8/1	440,000	14,271.73	62,795,631	17,088.53	75,189,569	1.44
13	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2.875	2046/11/15	645,000	10,250.78	66,117,540	11,496.74	74,153,980	1.42
14	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	1.625	2022/8/15	675,000	10,409.06	70,261,222	10,800.77	72,905,208	1.40
15	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	4.75	2041/2/15	465,000	13,686.09	63,640,355	15,069.97	70,075,388	1.35
16	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	3	2045/5/15	580,000	10,527.88	61,061,760	11,753.06	68,167,785	1.31
17	スペイン	国債証券	SPAIN GOVERNMENT BOND	4.65	2025/7/30	435,000	15,038.53	65,417,648	15,600.82	67,863,588	1.30
18	イタリア	国債証券	ITALY BUONI POLIENNALI D	3.75	2021/3/1	515,000	12,858.25	66,220,034	12,850.50	66,180,090	1.27
19	イギリス	国債証券	UNITED KINGDOM TREASURY	4.25	2036/3/7	330,000	18,161.71	59,933,648	19,470.43	64,252,445	1.23
20	イギリス	国債証券	UNITED KINGDOM GILT	4.25	2040/12/7	305,000	18,902.06	57,651,292	20,525.58	62,603,023	1.20
21	ドイツ	国債証券	BUNDESREPUBLIK DEUTSCHLA	3.25	2042/7/4	295,000	18,635.27	54,974,052	21,025.19	62,024,317	1.19
22	イタリア	国債証券	ITALY BUONI POLIENNALI D	5	2022/3/1	440,000	13,436.26	59,119,556	13,591.09	59,800,818	1.15
23	スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.75	2032/7/30	275,000	17,837.42	49,052,913	20,090.82	55,249,782	1.06
24	フランス	国債証券	FRANCE GOVERNMENT BOND O	4	2038/10/25	270,000	18,019.74	48,653,301	20,284.17	54,767,276	1.05
25	イタリア	国債証券	ITALY BUONI POLIENNALI D	6.5	2027/11/1	315,000	15,375.62	48,433,233	16,976.14	53,474,872	1.03
26	ドイツ	国債証券	BUNDESREPUBLIK DEUTSCHLA	1.75	2024/2/15	385,000	13,406.74	51,615,952	13,517.58	52,042,687	1.00
27	フランス	国債証券	FRANCE GOVERNMENT BOND O	3.5	2026/4/25	335,000	15,013.04	50,293,689	15,426.60	51,679,117	0.99
28	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	1.625	2019/12/31	470,000	10,731.45	50,437,858	10,839.38	50,945,096	0.98
29	イタリア	国債証券	ITALY BUONI POLIENNALI D	4.5	2026/3/1	330,000	13,503.45	44,561,386	14,707.02	48,533,169	0.93
30	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	3.375	2044/5/15	385,000	11,286.61	43,453,479	12,499.54	48,123,238	0.92

(注1) 投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する時価金額の比率です。

(注2) 時価は、対顧客電信売買相場の仲値により円換算しております。

全銘柄の種類別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	97.04
合計	97.04

(注) 投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する時価金額の比率です。

(参考情報)

P R U国内株式マザーファンド

	業種	投資比率(%)
株式	水産・農林業	0.12
	鉱業	0.24
	建設業	2.61
	食料品	3.84
	繊維製品	0.58
	パルプ・紙	0.26
	化学	6.97
	医薬品	5.30
	石油・石炭製品	0.58
	ゴム製品	0.72
	ガラス・土石製品	0.80
	鉄鋼	0.82
	非鉄金属	0.70
	金属製品	0.52
	機械	4.84
	電気機器	13.03
	輸送用機器	7.30
	精密機器	2.02
	その他製品	2.07
	電気・ガス業	1.59
	陸運業	4.40
	海運業	0.16
	空運業	0.52
	倉庫・運輸関連業	0.17
	情報・通信業	8.58
	卸売業	4.65
	小売業	4.43
	銀行業	5.51
	証券、商品先物取引業	0.68
	保険業	2.24
	その他金融業	1.04
不動産業	2.29	
サービス業	4.99	
	合計	94.58

(注) 投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する時価金額の比率です。

P R U国内債券マザーファンド

種類	投資比率（％）
国債証券	83.85
地方債証券	7.53
特殊債券	5.64
社債券	2.28
合計	99.30

（注）投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する時価金額の比率です。

P R U海外株式マザーファンド

	業種	投資比率（％）
株式	エネルギー	5.49
	素材	4.18
	資本財	6.71
	商業・専門サービス	1.19
	運輸	1.92
	自動車・自動車部品	1.05
	耐久消費財・アパレル	1.82
	消費者サービス	1.84
	メディア・娯楽	5.79
	小売	4.63
	食品・生活必需品小売り	1.41
	食品・飲料・タバコ	4.77
	家庭用品・パーソナル用品	2.06
	ヘルスケア機器・サービス	4.72
	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.40
	銀行	7.45
	各種金融	4.07
	保険	3.80
	不動産	0.56
	ソフトウェア・サービス	9.31
	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.16
	電気通信サービス	2.21
公益事業	3.30	
半導体・半導体製造装置	2.98	
投資証券	-	3.18
	合計	96.00

（注）投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する時価金額の比率です。

P R U海外債券マザーファンド

種類	投資比率（％）
国債証券	97.69
合計	97.69

（注）投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する時価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（参考情報）

P R U国内株式マザーファンド

（2019年7月31日現在）

種類	取引所	資産名	買建/ 売建	数量 (枚)	通貨	簿価金額 (円)	時価金額 (円)	投資比率 (%)
株価指数 先物取引	大証	東証株価指数先物	買建	10	日本円	155,485,800	156,600,000	5.24

（注）投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価比率です。

P R U海外株式マザーファンド

（2019年7月31日現在）

種類	取引所	資産名	買建/ 売建	数量 (枚)	簿価金額 (円)	時価金額 (円)	投資比率 (%)
株価指数先物取引	アメリカ	S&P EMINI FU	買建	8	127,162,216	130,902,508	2.95
株価指数先物取引	ドイツ	EURO STOXX50	買建	6	25,036,455	25,151,772	0.57
株価指数先物取引	イギリス	FTSE 100 IDX	買建	1	9,741,530	10,016,523	0.23

（注1）投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価比率です。

（注2）簿価金額及び時価金額は、対顧客電信売買相場の仲値により円換算しております。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

		純資産総額（円）	1万口当たりの純資産額 （基準価額）（円）
第1計算期間末	（分配付）	1,040,719	10,407
（2010年12月15日）	（分配落）	1,040,719	10,407
第2計算期間末	（分配付）	16,157,015	9,011
（2011年12月15日）	（分配落）	16,157,015	9,011
第3計算期間末	（分配付）	25,185,193	10,391
（2012年12月17日）	（分配落）	25,185,193	10,391
第4計算期間末	（分配付）	75,348,281	14,686
（2013年12月16日）	（分配落）	75,348,281	14,686
第5計算期間末	（分配付）	98,759,671	16,753
（2014年12月15日）	（分配落）	98,759,671	16,753
第6計算期間末	（分配付）	109,642,628	17,587
（2015年12月15日）	（分配落）	109,642,628	17,587
第7計算期間末	（分配付）	120,885,648	18,224
（2016年12月15日）	（分配落）	120,885,648	18,224
第8計算期間末	（分配付）	168,707,205	20,252
（2017年12月15日）	（分配落）	168,707,205	20,252
2018年7月末日		223,512,440	20,232
2018年8月末日		228,256,896	20,220
2018年9月末日		234,521,084	20,811
2018年10月末日		214,279,872	19,524
2018年11月末日		219,508,115	19,762
第9計算期間末	（分配付）	214,373,707	19,199
（2018年12月17日）	（分配落）	214,373,707	19,199
2018年12月末日		208,407,537	18,438
2019年1月末日		215,710,025	19,107
2019年2月末日		223,734,420	19,605
2019年3月末日		229,258,608	19,684
2019年4月末日		225,893,625	20,008
2019年5月末日		218,804,526	19,173
2019年6月末日		228,147,881	19,586
2019年7月末日		230,939,784	19,789

【分配の推移】

決算期		1万口当たりの分配金 (円)
第1計算期間末	2010年12月15日	0
第2計算期間末	2011年12月15日	0
第3計算期間末	2012年12月17日	0
第4計算期間末	2013年12月16日	0
第5計算期間末	2014年12月15日	0
第6計算期間末	2015年12月15日	0
第7計算期間末	2016年12月15日	0
第8計算期間末	2017年12月15日	0
第9計算期間末	2018年12月17日	0

【収益率の推移】

期間	収益率（％）
第1計算期間 （2010年6月16日から2010年12月15日）	4.1
第2計算期間 （2010年12月16日から2011年12月15日）	13.4
第3計算期間 （2011年12月16日から2012年12月17日）	15.3
第4計算期間 （2012年12月18日から2013年12月16日）	41.3
第5計算期間 （2013年12月17日から2014年12月15日）	14.1
第6計算期間 （2014年12月16日から2015年12月15日）	5.0
第7計算期間 （2015年12月16日から2016年12月15日）	3.6
第8計算期間 （2016年12月16日から2017年12月15日）	11.1
第9計算期間 （2017年12月16日から2018年12月17日）	5.2
第10計算期間中間期 （2018年12月18日から2019年6月17日）	1.3

（注） 収益率は、計算期間末の基準価額（分配金込み）から前期末基準価額（当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数をいいます。なお、第1計算期間の収益率については、元本（1万円）を前期末基準価額とみなして計算しています。

(4) 【設定及び解約の実績】

期間	設定数量（口）	解約数量（口）
第1計算期間 （2010年6月16日から2010年12月15日）	1,000,000	-
第2計算期間 （2010年12月16日から2011年12月15日）	34,270,416	17,340,588
第3計算期間 （2011年12月16日から2012年12月17日）	11,996,274	5,689,418
第4計算期間 （2012年12月18日から2013年12月16日）	45,821,094	18,749,898
第5計算期間 （2013年12月17日から2014年12月15日）	29,750,464	22,109,198
第6計算期間 （2014年12月16日から2015年12月15日）	29,854,949	26,461,038
第7計算期間 （2015年12月16日から2016年12月15日）	20,409,718	16,420,208
第8計算期間 （2016年12月16日から2017年12月15日）	33,830,837	16,860,984
第9計算期間 （2017年12月16日から2018年12月17日）	48,737,843	20,380,138
第10計算期間中間期 （2018年12月18日から2019年6月17日）	15,349,533	12,421,874

（注）本邦外における設定・解約の実績はありません。

(参考情報)

(基準日:2019年7月31日)

基準価額・純資産の推移



基準価額	19,789円
純資産総額	2.30億円

分配の推移 (1万口当たり、税引前)

2014年12月15日	0円
2015年12月15日	0円
2016年12月15日	0円
2017年12月15日	0円
2018年12月17日	0円
設定来累計	0円

(注)基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。

主要な資産の状況

PRUグッドライフ2050(年金)

資産の種類	投資比率
PRU国内株式マザーファンド	39.52%
PRU国内債券マザーファンド	28.59%
PRU海外株式マザーファンド	25.40%
PRU海外債券マザーファンド	3.53%
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	2.96%
合計(純資産総額)	100.00%

PRU国内株式マザーファンド

組入上位業種	投資比率
1 電気機器	13.03%
2 情報・通信業	8.58%
3 輸送用機器	7.30%
4 化学	6.97%
5 銀行業	5.51%
6 医薬品	5.30%
7 サービス業	4.99%
8 機械	4.84%
9 卸売業	4.65%
10 小売業	4.43%

種類	組入上位10銘柄	業種	投資比率
1 株式	トヨタ自動車	輸送用機器	3.29%
2 株式	ソフトバンクグループ	情報・通信業	1.94%
3 株式	ソニー	電気機器	1.73%
4 株式	三菱UFJフィナンシャルグループ	銀行業	1.52%
5 株式	日本電信電話	情報・通信業	1.38%
6 株式	武田薬品工業	医薬品	1.34%
7 株式	キーエンス	電気機器	1.27%
8 株式	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.11%
9 株式	リクルートホールディングス	サービス業	1.07%
10 株式	本田技研工業	輸送用機器	0.97%

PRU国内債券マザーファンド

種類別構成	投資比率
国債証券	83.85%
地方債証券	7.53%
特殊債券	5.64%
社債券	2.28%
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	0.70%
合計(純資産総額)	100%

種類	組入上位10銘柄	投資比率
1 国債証券	第353回利付国債(10年)	1.17%
2 国債証券	第139回利付国債(5年)	1.16%
3 国債証券	第138回利付国債(5年)	1.16%
4 国債証券	第135回利付国債(5年)	1.15%
5 国債証券	第399回利付国債(2年)	0.98%
6 国債証券	第398回利付国債(2年)	0.98%
7 国債証券	第345回利付国債(10年)	0.92%
8 国債証券	第327回利付国債(10年)	0.84%
9 国債証券	第343回利付国債(10年)	0.83%
10 国債証券	第129回利付国債(5年)	0.82%

主要な資産の状況

PRU海外株式マザーファンド

通貨別構成	投資比率
米ドル	69.0%
ユーロ	11.1%
英ポンド	5.9%
加ドル	3.6%
スイス・フラン	3.3%
その他	7.0%
合計	100.00%

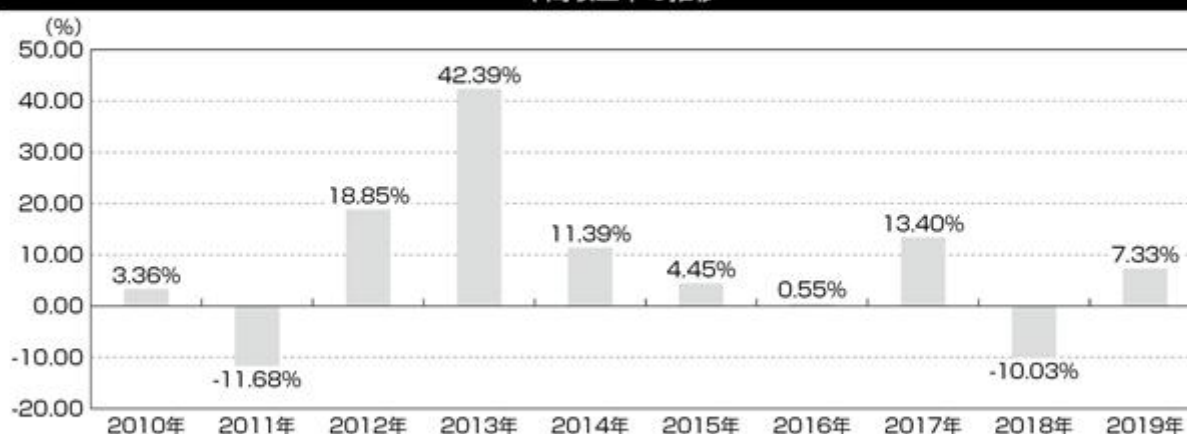
	国	組入上位10銘柄	業種	投資比率
1	アメリカ	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	2.54%
2	アメリカ	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	2.44%
3	アメリカ	AMAZON.COM INC	小売	1.97%
4	アメリカ	FACEBOOK INC-A	メディア・娯楽	1.17%
5	アメリカ	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	0.95%
6	アメリカ	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	0.94%
7	アメリカ	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	0.91%
8	アメリカ	JOHNSON & JOHNSON	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.87%
9	スイス	NESTLE SA-REGISTERED	食品・飲料・タバコ	0.81%
10	アメリカ	EXXON MOBIL CORPORATION	エネルギー	0.79%

PRU海外債券マザーファンド

通貨別構成	投資比率
米ドル	47.0%
ユーロ	38.8%
英ポンド	6.3%
その他	7.9%
合計	100.00%

	国	種類	組入上位10銘柄	クーポン	償還日	投資比率
1	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	3.125%	2021年5月15日	6.14%
2	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2.250%	2024年11月15日	4.80%
3	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2.000%	2021年11月15日	3.61%
4	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2.500%	2024年5月15日	2.87%
5	フランス	国債証券	FRANCE O.A.T.	8.500%	2023年4月25日	2.82%
6	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2.125%	2025年5月15日	1.93%
7	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	5.250%	2028年11月15日	1.87%
8	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	1.750%	2022年3月31日	1.85%
9	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	6.375%	2027年8月15日	1.77%
10	フランス	国債証券	FRANCE O.A.T.	5.750%	2032年10月25日	1.61%

年間収益率の推移



(注1) ファンドの年間収益率は、基準価額を使用して計算しております。

(注2) 2010年は当初設定日(6月16日)から年末まで、2019年は年初から作成基準日までの収益率です。

(注3) 当ファンドにはベンチマークはありません。

※ファンドの運用実績は、あくまで過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。
※最新の運用実績は別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。

第2【管理及び運営】

1【申込（販売）手続等】

<訂正前>

(3) 申込手数料

申込手数料は販売会社が独自に定めることができますものとします。

2019年3月14日現在、手数料はありません。

<訂正後>

(3) 申込手数料

申込手数料は販売会社が独自に定めることができますものとします。

2019年9月13日現在、手数料はありません。

第3【ファンドの経理状況】

<以下の内容を追加します。>

1【財務諸表】

1．当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）並びに同規則第38条の3及び第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。

なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

2．当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当中間計算期間（2018年12月18日から2019年6月17日まで）の中間財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による中間監査を受けております。

中間財務諸表

【PRUグッドライフ2050（年金）】

（ 1 ）【中間貸借対照表】

（単位：円）

	前計算期間末 (2018年12月17日現在)	当中間計算期間末 (2019年6月17日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	7,418,551	7,083,751
親投資信託受益証券	207,755,362	216,466,231
未収入金	11,089	-
流動資産合計	215,185,002	223,549,982
資産合計		
	215,185,002	223,549,982
負債の部		
流動負債		
未払解約金	11,432	-
未払受託者報酬	78,076	59,150
未払委託者報酬	659,950	473,168
未払利息	20	19
その他未払費用	61,817	60,575
流動負債合計	811,295	592,912
負債合計		
	811,295	592,912
純資産の部		
元本等		
元本	111,660,125	114,587,784
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	102,713,582	108,369,286
（分配準備積立金）	23,596,688	21,143,744
元本等合計	214,373,707	222,957,070
純資産合計		
	214,373,707	222,957,070
負債純資産合計		
	215,185,002	223,549,982

（２）【中間損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	前中間計算期間 自 2017年12月16日 至 2018年6月15日	当中間計算期間 自 2018年12月18日 至 2019年6月17日
営業収益		
有価証券売買等損益	1,887,936	3,660,525
営業収益合計	1,887,936	3,660,525
営業費用		
支払利息	2,965	2,435
受託者報酬	83,371	59,150
委託者報酬	729,479	473,168
その他費用	53,397	60,732
営業費用合計	869,212	595,485
営業利益又は営業損失（ ）	1,018,724	3,065,040
経常利益又は経常損失（ ）	1,018,724	3,065,040
中間純利益又は中間純損失（ ）	1,018,724	3,065,040
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（ ）	251,567	285,976
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	85,404,785	102,713,582
剰余金増加額又は欠損金減少額	33,562,592	14,296,672
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	33,562,592	14,296,672
剰余金減少額又は欠損金増加額	8,546,027	11,420,032
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	8,546,027	11,420,032
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	111,691,641	108,369,286

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
-----------------	--

(中間貸借対照表に関する注記)

前計算期間末 (2018年12月17日現在)	当中間計算期間末 (2019年 6月17日現在)
1 1 . 投資信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中解約元本額	1 1 . 投資信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中解約元本額
期首元本額 83,302,420円	期首元本額 111,660,125円
期中追加設定元本額 48,737,843円	期中追加設定元本額 15,349,533円
期中解約元本額 20,380,138円	期中解約元本額 12,421,874円
2 . 計算期間末日における受益権の総数 111,660,125口	2 . 中間計算期間末日における受益権の総数 114,587,784口

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

前中間計算期間 自 2017年12月16日 至 2018年 6月15日	当中間計算期間 自 2018年12月18日 至 2019年 6月17日
1 . 資産運用の権限を再委託又は一部再委託する場合の当該委託費用 29,276円	1 . 資産運用の権限を再委託又は一部再委託する場合の当該委託費用 32,163円

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	前計算期間末 (2018年12月17日現在)	当中間計算期間末 (2019年6月17日現在)
1. 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	中間貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありませぬ。	中間貸借対照表計上額は中間計算期間末日の時価で計上しているため、その差額はありませぬ。
2. 時価の算定方法	有価証券 「中間注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 デリバティブ取引等 該当事項はありませぬ。 上記以外の金融商品 短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	有価証券 同左 デリバティブ取引等 同左 上記以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価格のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（デリバティブ取引等に関する注記）

該当事項はありませぬ。

（1口当たり情報に関する注記）

前計算期間末 (2018年12月17日現在)		当中間計算期間末 (2019年6月17日現在)	
1口当たり純資産額	1.9199円	1口当たり純資産額	1.9457円
(1万口当たり純資産額)	19,199円)	(1万口当たり純資産額)	19,457円)

(参考情報)

当ファンドは、「PRU国内株式マザーファンド」受益証券、「PRU国内債券マザーファンド」受益証券、「PRU海外株式マザーファンド」受益証券及び「PRU海外債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同ファンドの受益証券であります。同ファンドの状況は次の通りであります。

「PRU国内株式マザーファンド」の状況

なお、以下に掲載した情報は監査の対象外であります。

貸借対照表

(単位：円)

区分	注記 番号	(2018年12月17日現在)	(2019年6月17日現在)
		金額	金額
資産の部			
流動資産			
コール・ローン		73,337,205	84,476,585
株式		3,046,203,650	2,813,297,320
派生商品評価勘定		1,252,440	-
未収入金		69,829,271	-
未収配当金		443,945	27,282,817
前払金		-	840,000
差入委託証拠金		3,570,000	3,045,000
流動資産合計		3,194,636,511	2,928,941,722
資産合計		3,194,636,511	2,928,941,722
負債の部			
流動負債			
派生商品評価勘定		-	1,197,560
前受金		1,330,000	-
未払金		24,975,867	-
未払解約金		172,469	288,550
未払利息		200	231
流動負債合計		26,478,536	1,486,341
負債合計		26,478,536	1,486,341
純資産の部			
元本等			
元本	1	1,824,559,889	1,725,753,988
剰余金			
剰余金又は欠損金()		1,343,598,086	1,201,701,393
元本等合計		3,168,157,975	2,927,455,381
純資産合計		3,168,157,975	2,927,455,381
負債純資産合計		3,194,636,511	2,928,941,722

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1．有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、または金融商品取引業者から提示される気配相場等に基づいて評価しております。
2．デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は、最終相場によっております。

（貸借対照表に関する注記）

(2018年12月17日現在)	(2019年6月17日現在)
1 1 . 本報告書における開示対象ファンドの 期首における当該親投資信託の元本額	1 1 . 本報告書における開示対象ファンドの 期首における当該親投資信託の元本額
2,239,234,023円	1,824,559,889円
同期中における追加設定元本額	同期中における追加設定元本額
298,257,065円	254,744,019円
同期中における解約元本額	同期中における解約元本額
712,931,199円	353,549,920円
同期末における元本の内訳 PRUグッドライフ2020（年金）	同中間期末における元本の内訳 PRUグッドライフ2020（年金）
33,240,657円	29,558,970円
PRUグッドライフ2030（年金）	PRUグッドライフ2030（年金）
260,204,505円	277,206,382円
PRUグッドライフ2040（年金）	PRUグッドライフ2040（年金）
337,471,224円	358,408,496円
PRUグッドライフ2050（年金）	PRUグッドライフ2050（年金）
49,551,223円	52,728,667円
ブルデンシャル私募国内株式マーケット・パ フォーマー（適格機関投資家向け）	ブルデンシャル私募国内株式マーケット・パ フォーマー（適格機関投資家向け）
1,137,585,391円	1,001,507,232円
ブルデンシャル私募国内株式・債券バラ ンスファンド（適格機関投資家向け）	ブルデンシャル私募国内株式・債券バラ ンスファンド（適格機関投資家向け）
6,506,889円	6,344,241円
計 1,824,559,889円	計 1,725,753,988円
2 . 本報告書における開示対象ファンドの 期末における当該親投資信託の受益権 の総数	2 . 本報告書における開示対象ファンドの 中間計算期末における当該親投資信託 の受益権の総数
1,824,559,889円	1,725,753,988円

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	（2018年12月17日現在）	（2019年6月17日現在）
1．貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2．時価の算定方法	<p>有価証券 「注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。</p> <p>デリバティブ取引等 「注記表（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。</p> <p>上記以外の金融商品 短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>有価証券 同左</p> <p>デリバティブ取引等 同左</p> <p>上記以外の金融商品 同左</p>
3．金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価格のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

株式関連

（単位：円）

種類	（2018年12月17日現在）			
	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引 株価指数先物取引 買建	109,907,560	-	111,160,000	1,252,440
合計	109,907,560	-	111,160,000	1,252,440

（単位：円）

種類	（2019年6月17日現在）			
	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引 株価指数先物取引 買建	108,647,560	-	107,450,000	1,197,560
合計	108,647,560	-	107,450,000	1,197,560

（注）1．時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準じる方法で評価しております。

- 2．株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3．契約額等には、手数料相当額を含んでおります。
- 4．契約額等及び時価の合計欄の金額は各々の合計金額であります。

（1口当たり情報に関する注記）

（2018年12月17日現在）		（2019年6月17日現在）	
本報告書における開示対象ファンドの期末における当該親投資信託の1口当たり純資産額		本報告書における開示対象ファンドの中間計算期末における当該親投資信託の1口当たり純資産額	
	1.7364円		1.6963円
（1万口当たり純資産額	17,364円）	（1万口当たり純資産額	16,963円）

「PRU国内債券マザーファンド」の状況

なお、以下に掲載した情報は監査の対象外であります。

貸借対照表

(単位：円)

区分	注記 番号	(2018年12月17日現在)	(2019年6月17日現在)
		金額	金額
資産の部			
流動資産			
コール・ローン		19,285,688	55,666,862
国債証券		4,736,783,950	5,029,445,600
地方債証券		453,871,620	452,834,650
特殊債券		364,921,730	346,620,820
社債券		141,125,550	140,467,650
未収利息		18,796,689	17,688,635
前払費用		181,228	648,254
流動資産合計		5,734,966,455	6,043,372,471
資産合計		5,734,966,455	6,043,372,471
負債の部			
流動負債			
未払解約金		319,588	2,920,686
未払利息		52	152
流動負債合計		319,640	2,920,838
負債合計		319,640	2,920,838
純資産の部			
元本等			
元本	1	4,261,282,414	4,382,929,577
剰余金			
剰余金又は欠損金()		1,473,364,401	1,657,522,056
元本等合計		5,734,646,815	6,040,451,633
純資産合計		5,734,646,815	6,040,451,633
負債純資産合計		5,734,966,455	6,043,372,471

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券、地方債証券、特殊債券及び社債券 個別法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（但し、売気配相場は使用しない）、または価格情報会社の提供する価額に基づいて評価しております。
-----------------	--

（貸借対照表に関する注記）

（2018年12月17日現在）	（2019年6月17日現在）
<p>1 1 . 本報告書における開示対象ファンドの期首における当該親投資信託の元本額</p> <p style="text-align: right;">4,620,725,168円</p> <p>同期中における追加設定元本額</p> <p style="text-align: right;">885,073,394円</p> <p>同期中における解約元本額</p> <p style="text-align: right;">1,244,516,148円</p> <p>同期末における元本の内訳</p> <p>PRUグッドライフ2020（年金）</p> <p style="text-align: right;">1,045,398,357円</p> <p>PRUグッドライフ2030（年金）</p> <p style="text-align: right;">1,409,003,236円</p> <p>PRUグッドライフ2040（年金）</p> <p style="text-align: right;">721,948,191円</p> <p>PRUグッドライフ2050（年金）</p> <p style="text-align: right;">43,609,315円</p> <p>ブルデンシャル私募国内株式・債券バランスファンド（適格機関投資家向け）</p> <p style="text-align: right;">8,503,574円</p> <p>ブルデンシャル私募国内債券マーケット・パフォーマー（適格機関投資家向け）</p> <p style="text-align: right;">1,032,819,741円</p> <p style="text-align: right;">計 4,261,282,414円</p> <p>2 . 本報告書における開示対象ファンドの期末における当該親投資信託の受益権の総数</p> <p style="text-align: right;">4,261,282,414口</p>	<p>1 1 . 本報告書における開示対象ファンドの期首における当該親投資信託の元本額</p> <p style="text-align: right;">4,261,282,414円</p> <p>同期中における追加設定元本額</p> <p style="text-align: right;">653,919,859円</p> <p>同期中における解約元本額</p> <p style="text-align: right;">532,272,696円</p> <p>同中間期末における元本の内訳</p> <p>PRUグッドライフ2020（年金）</p> <p style="text-align: right;">981,163,647円</p> <p>PRUグッドライフ2030（年金）</p> <p style="text-align: right;">1,411,450,703円</p> <p>PRUグッドライフ2040（年金）</p> <p style="text-align: right;">721,074,718円</p> <p>PRUグッドライフ2050（年金）</p> <p style="text-align: right;">45,195,030円</p> <p>ブルデンシャル私募国内株式・債券バランスファンド（適格機関投資家向け）</p> <p style="text-align: right;">7,715,137円</p> <p>ブルデンシャル私募国内債券マーケット・パフォーマー（適格機関投資家向け）</p> <p style="text-align: right;">1,216,330,342円</p> <p style="text-align: right;">計 4,382,929,577円</p> <p>2 . 本報告書における開示対象ファンドの中間計算期末における当該親投資信託の受益権の総数</p> <p style="text-align: right;">4,382,929,577口</p>

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	（2018年12月17日現在）	（2019年6月17日現在）
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>有価証券 「注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。</p> <p>デリバティブ取引等 該当事項はありません。</p> <p>上記以外の金融商品 短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>有価証券 同左</p> <p>デリバティブ取引等 同左</p> <p>上記以外の金融商品 同左</p>
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価格のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（デリバティブ取引等に関する注記）

該当事項はありません。

（ 1口当たり情報に関する注記）

（ 2018年12月17日現在 ）		（ 2019年 6月17日現在 ）	
本報告書における開示対象ファンドの期末における当該親投資信託の1口当たり純資産額		本報告書における開示対象ファンドの中間計算期末における当該親投資信託の1口当たり純資産額	
	1.3458円		1.3782円
（ 1万口当たり純資産額	13,458円 ）	（ 1万口当たり純資産額	13,782円 ）

「PRU海外株式マザーファンド」の状況

なお、以下に掲載した情報は監査の対象外であります。

貸借対照表

(単位：円)

区分	注記 番号	(2018年12月17日現在)	(2019年6月17日現在)
		金額	金額
資産の部			
流動資産			
預金		123,686,367	105,093,240
コール・ローン		70,211,680	21,390,021
株式		4,140,303,826	4,084,078,325
投資証券		137,828,808	141,931,196
派生商品評価勘定		-	3,416,477
未収入金		11,887,204	2,072,486
未収配当金		7,297,161	8,036,608
前払金		17,939,977	28,548,093
差入委託証拠金		8,407,460	7,645,960
流動資産合計		4,517,562,483	4,402,212,406
資産合計		4,517,562,483	4,402,212,406
負債の部			
流動負債			
派生商品評価勘定		10,722,104	39,118
未払金		483,609	2,001,377
未払解約金		66,313,572	128,080,149
未払利息		192	58
流動負債合計		77,519,477	130,120,702
負債合計		77,519,477	130,120,702
純資産の部			
元本等			
元本	1	1,825,783,329	1,642,792,990
剰余金			
剰余金又は欠損金()		2,614,259,677	2,629,298,714
元本等合計		4,440,043,006	4,272,091,704
純資産合計		4,440,043,006	4,272,091,704
負債純資産合計		4,517,562,483	4,402,212,406

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1．有価証券の評価基準及び評価方法	株式及び投資証券 移動平均法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、または金融商品取引業者等から提示される気配相場等に基づいて評価しております。
2．デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は、最終相場によっております。 為替予約取引 原則としてわが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
3．その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令133号）第60条及び第61条に基づき処理しております。

（貸借対照表に関する注記）

（2018年12月17日現在）	（2019年6月17日現在）
1 1 . 本報告書における開示対象ファンドの 期首における当該親投資信託の元本額	1 1 . 本報告書における開示対象ファンドの 期首における当該親投資信託の元本額
1,995,480,463円	1,825,783,329円
同期中における追加設定元本額	同期中における追加設定元本額
197,971,626円	131,060,823円
同期中における解約元本額	同期中における解約元本額
367,668,760円	314,051,162円
同期末における元本の内訳	同中間期末における元本の内訳
PRU海外株式マーケット・パフォーマー	PRU海外株式マーケット・パフォーマー
728,167,308円	687,929,737円
PRUグッドライフ2020（年金）	PRUグッドライフ2020（年金）
14,729,837円	11,818,160円
PRUグッドライフ2030（年金）	PRUグッドライフ2030（年金）
115,448,169円	110,850,372円
PRUグッドライフ2040（年金）	PRUグッドライフ2040（年金）
149,702,369円	143,350,884円
PRUグッドライフ2050（年金）	PRUグッドライフ2050（年金）
21,980,028円	21,086,687円
プルデンシャル私募海外株式マーケット・ パフォーマー（適格機関投資家向け）	プルデンシャル私募海外株式マーケット・ パフォーマー（適格機関投資家向け）
795,755,618円	667,757,150円
計 1,825,783,329円	計 1,642,792,990円
2 . 本報告書における開示対象ファンドの 期末における当該親投資信託の受益権 の総数	2 . 本報告書における開示対象ファンドの 中間計算期末における当該親投資信託 の受益権の総数
1,825,783,329口	1,642,792,990口

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	（2018年12月17日現在）	（2019年6月17日現在）
1．貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2．時価の算定方法	<p>有価証券 「注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。</p> <p>デリバティブ取引等 「注記表（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。</p> <p>上記以外の金融商品 短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>有価証券 同左</p> <p>デリバティブ取引等 同左</p> <p>上記以外の金融商品 同左</p>
3．金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価格のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

１．株式関連

（単位：円）

種類	（2018年12月17日現在）			
	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引 株価指数先物取引 買建	174,202,384	-	163,489,807	10,712,577
合計	174,202,384	-	163,489,807	10,712,577

（単位：円）

種類	（2019年6月17日現在）			
	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引 株価指数先物取引 買建	156,994,056	-	160,371,415	3,377,359
合計	156,994,056	-	160,371,415	3,377,359

（注）１．時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準じる方法で評価しております。

- ２．株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- ３．契約額等には、手数料相当額を含んでおりません。
- ４．契約額等及び時価の合計欄の金額は各々の合計金額であります。

2. 通貨関連

(単位：円)

種類	(2018年12月17日現在)			
	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引以外の取引 為替予約取引 売建 アメリカドル	12,000,000	-	12,009,527	9,527
合計	12,000,000	-	12,009,527	9,527

(注) 1. 時価の算定方法

為替予約の時価

(1) 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

計算期間末日において為替予約の受渡日（以下「当該日」という。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。

計算期間末日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

イ) 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。

ロ) 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値により評価しております。

(2) 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値により評価しております。

2. 契約額等及び時価の合計欄の金額は各々の合計金額であります。

3. 換算においては円未満の端数は切り捨てております。

(2019年6月17日現在)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

(2018年12月17日現在)		(2019年6月17日現在)	
本報告書における開示対象ファンドの期末における当該親投資信託の1口当たり純資産額		本報告書における開示対象ファンドの中間計算期末における当該親投資信託の1口当たり純資産額	
	2.4319円		2.6005円
(1万口当たり純資産額)	24,319円)	(1万口当たり純資産額)	26,005円)

「PRU海外債券マザーファンド」の状況

なお、以下に掲載した情報は監査の対象外であります。

貸借対照表

(単位：円)

区分	注記 番号	(2018年12月17日現在)	(2019年6月17日現在)
		金額	金額
資産の部			
流動資産			
預金		18,325,660	29,207,031
金銭信託		837,462	459,590
コール・ローン		33,854,462	26,162,736
国債証券		5,149,441,463	5,127,601,107
派生商品評価勘定		2,506,226	6,348,972
未収利息		42,213,558	40,854,303
前払費用		4,719,268	2,075,470
流動資産合計		5,251,898,099	5,232,709,209
資産合計		5,251,898,099	5,232,709,209
負債の部			
流動負債			
派生商品評価勘定		1,864,131	6,545,271
未払解約金		5,938,390	6,191,673
未払利息		92	71
流動負債合計		7,802,613	12,737,015
負債合計		7,802,613	12,737,015
純資産の部			
元本等			
元本	1	2,319,627,228	2,292,011,373
剰余金			
剰余金又は欠損金()		2,924,468,258	2,927,960,821
元本等合計		5,244,095,486	5,219,972,194
純資産合計		5,244,095,486	5,219,972,194
負債純資産合計		5,251,898,099	5,232,709,209

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1．有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券 個別法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（但し、売気配相場は使用しない）、または価格情報会社の提供する価額に基づいて評価しております。
2．デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引 原則としてわが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。 直物為替先渡取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。
3．その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令133号）第60条及び第61条に基づき処理しております。

（貸借対照表に関する注記）

（2018年12月17日現在）	（2019年6月17日現在）
<p>1 1 . 本報告書における開示対象ファンドの 期首における当該親投資信託の元本額</p> <p style="text-align: right;">2,374,797,902円</p> <p>同期中における追加設定元本額</p> <p style="text-align: right;">155,336,607円</p> <p>同期中における解約元本額</p> <p style="text-align: right;">210,507,281円</p> <p>同期末における元本の内訳</p> <p>PRU海外債券マーケット・パフォーマー</p> <p style="text-align: right;">2,033,314,040円</p> <p>PRUグッドライフ2020（年金）</p> <p style="text-align: right;">21,069,583円</p> <p>PRUグッドライフ2030（年金）</p> <p style="text-align: right;">123,898,304円</p> <p>PRUグッドライフ2040（年金）</p> <p style="text-align: right;">65,456,034円</p> <p>PRUグッドライフ2050（年金）</p> <p style="text-align: right;">4,234,075円</p> <p>プルデンシャル私募海外債券マーケット・ パフォーマー（適格機関投資家向け）</p> <p style="text-align: right;">71,655,192円</p> <p style="text-align: right;">計 2,319,627,228円</p> <p>2 . 本報告書における開示対象ファンドの 期末における当該親投資信託の受益権 の総数</p> <p style="text-align: right;">2,319,627,228口</p>	<p>1 1 . 本報告書における開示対象ファンドの 期首における当該親投資信託の元本額</p> <p style="text-align: right;">2,319,627,228円</p> <p>同期中における追加設定元本額</p> <p style="text-align: right;">69,417,081円</p> <p>同期中における解約元本額</p> <p style="text-align: right;">97,032,936円</p> <p>同中間期末における元本の内訳</p> <p>PRU海外債券マーケット・パフォーマー</p> <p style="text-align: right;">2,004,514,624円</p> <p>PRUグッドライフ2020（年金）</p> <p style="text-align: right;">17,323,333円</p> <p>PRUグッドライフ2030（年金）</p> <p style="text-align: right;">128,621,453円</p> <p>PRUグッドライフ2040（年金）</p> <p style="text-align: right;">66,836,434円</p> <p>PRUグッドライフ2050（年金）</p> <p style="text-align: right;">4,346,378円</p> <p>プルデンシャル私募海外債券マーケット・ パフォーマー（適格機関投資家向け）</p> <p style="text-align: right;">70,369,151円</p> <p style="text-align: right;">計 2,292,011,373円</p> <p>2 . 本報告書における開示対象ファンドの 中間計算期末における当該親投資信託 の受益権の総数</p> <p style="text-align: right;">2,292,011,373口</p>

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	（2018年12月17日現在）	（2019年6月17日現在）
1．貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2．時価の算定方法	<p>有価証券 「注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。</p> <p>デリバティブ取引等 「注記表（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。</p> <p>上記以外の金融商品 短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>有価証券 同左</p> <p>デリバティブ取引等 同左</p> <p>上記以外の金融商品 同左</p>
3．金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価格のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

通貨関連

(単位：円)

種類	(2018年12月17日現在)			
	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引以外の取引				
為替予約取引				
買建				
アメリカドル	120,058,107	-	120,610,777	552,670
カナダドル	32,255,244	-	31,645,671	609,573
メキシコペソ	2,668,494	-	2,503,420	165,074
ユーロ	24,167,569	-	23,986,332	181,237
イギリスポンド	9,081,855	-	8,959,938	121,917
スウェーデンクローネ	1,706,142	-	1,687,871	18,271
シンガポールドル	3,687,560	-	3,673,839	13,721
南アフリカランド	1,321,547	-	1,263,637	57,910
売建				
アメリカドル	69,542,980	-	69,686,795	143,815
メキシコペソ	3,793,783	-	3,571,739	222,044
ユーロ	33,840,527	-	33,680,153	160,374
イギリスポンド	13,972,381	-	13,742,071	230,310
ノルウェークローネ	7,872,156	-	7,549,904	322,252
デンマーククローネ	8,091,953	-	8,017,287	74,666
ポーランドズロチ	3,464,895	-	3,434,926	29,969
オーストラリアドル	11,720,951	-	11,959,182	238,231
南アフリカランド	8,509,651	-	7,955,344	554,307
合計	355,755,795	-	353,928,886	596,843

（単位：円）

種類	（2019年6月17日現在）			
	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引以外の取引				
為替予約取引				
買建				
アメリカドル	161,565,715	-	158,486,064	3,079,651
カナダドル	27,765,217	-	26,819,612	945,605
ユーロ	7,578,517	-	7,313,400	265,117
イギリスポンド	26,852,816	-	25,052,146	1,800,670
スウェーデンクローネ	1,638,639	-	1,543,620	95,019
ノルウェークローネ	1,942,710	-	1,929,118	13,592
オーストラリアドル	2,544,144	-	2,402,269	141,875
シンガポールドル	3,623,456	-	3,537,406	86,050
売建				
アメリカドル	82,150,022	-	80,022,914	2,127,108
メキシコペソ	3,716,687	-	3,645,832	70,855
ユーロ	50,302,372	-	49,394,630	907,742
イギリスポンド	24,694,492	-	23,374,245	1,320,247
デンマーククローネ	10,467,927	-	10,114,867	353,060
ポーランドズロチ	6,971,712	-	6,953,238	18,474
オーストラリアドル	24,647,340	-	23,307,520	1,339,820
シンガポールドル	1,339,504	-	1,336,293	3,211
南アフリカランド	7,130,655	-	7,071,805	58,850
合計	444,931,925	-	432,304,979	228,212

（注）1．時価の算定方法

為替予約の時価

（1）計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

 計算期間末日において為替予約の受渡日（以下「当該日」という。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。

 計算期間末日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

 イ）計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。

 ロ）計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値により評価しております。

（2）計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値により評価しております。

2. 契約額等及び時価の合計欄の金額は各々の合計金額であります。
3. 換算においては円未満の端数は切り捨てております。

(単位：アメリカドル)

種類	(2018年12月17日現在)			
	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引以外の取引 直物為替先渡取引 売建 マレーシアリングット	55,000.00 (6,240,850)	- (-)	54,601.20 (6,195,598)	398.80 (45,252)
合計 (邦貨換算額)	55,000.00 (6,240,850)	- (-)	54,601.20 (6,195,598)	398.80 (45,252)

(単位：アメリカドル)

種類	(2019年6月17日現在)			
	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引以外の取引 直物為替先渡取引 売建 マレーシアリングット	81,636.85 (8,870,660)	- (-)	81,343.15 (8,838,747)	293.70 (31,913)
合計 (邦貨換算額)	81,636.85 (8,870,660)	- (-)	81,343.15 (8,838,747)	293.70 (31,913)

(注) 時価の算定方法

1. 金融商品取引業者、銀行等の提示する価額又は価格情報会社の提供する価額により評価しております。
2. ()内の金額は邦貨換算額であります。
邦貨換算額は計算期間末日の対顧客相場の仲値で換算しております。

(1口当たり情報に関する注記)

(2018年12月17日現在)		(2019年6月17日現在)	
本報告書における開示対象ファンドの期末における当該親投資信託の1口当たり純資産額		本報告書における開示対象ファンドの中間計算期末における当該親投資信託の1口当たり純資産額	
	2.2607円		2.2775円
(1万口当たり純資産額)	22,607円)	(1万口当たり純資産額)	22,775円)

2【ファンドの現況】

< 以下の内容に更新します。 >

【純資産額計算書】

2019年7月31日現在

資産総額	232,246,660円
負債総額	1,306,876円
純資産総額（ - ）	230,939,784円
発行済数量	116,700,949口
1口当たり純資産額（ / ）	1.9789円

（参考情報）

P R U国内株式マザーファンド

資産総額	3,000,354,011円
負債総額	11,775,986円
純資産総額（ - ）	2,988,578,025円
発行済数量	1,730,157,776口
1口当たり純資産額（ / ）	1.7273円

P R U国内債券マザーファンド

資産総額	6,180,434,788円
負債総額	31,785,417円
純資産総額（ - ）	6,148,649,371円
発行済数量	4,448,439,472口
1口当たり純資産額（ / ）	1.3822円

P R U海外株式マザーファンド

資産総額	4,449,037,000円
負債総額	4,829,710円
純資産総額（ - ）	4,444,207,290円
発行済数量	1,648,335,393口
1口当たり純資産額（ / ）	2.6962円

P R U海外債券マザーファンド

資産総額	5,211,513,500円
負債総額	3,395,953円
純資産総額（ - ）	5,208,117,547円
発行済数量	2,269,165,272口
1口当たり純資産額（ / ）	2.2952円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

(1) 資本金の額

< 訂正前 >

2019年1月末現在の資本金の額：219百万円

会社が発行する株式総数：30,000株

発行済株式総数：7,360株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

< 訂正後 >

2019年7月末現在の資本金の額：219百万円

会社が発行する株式総数：30,000株

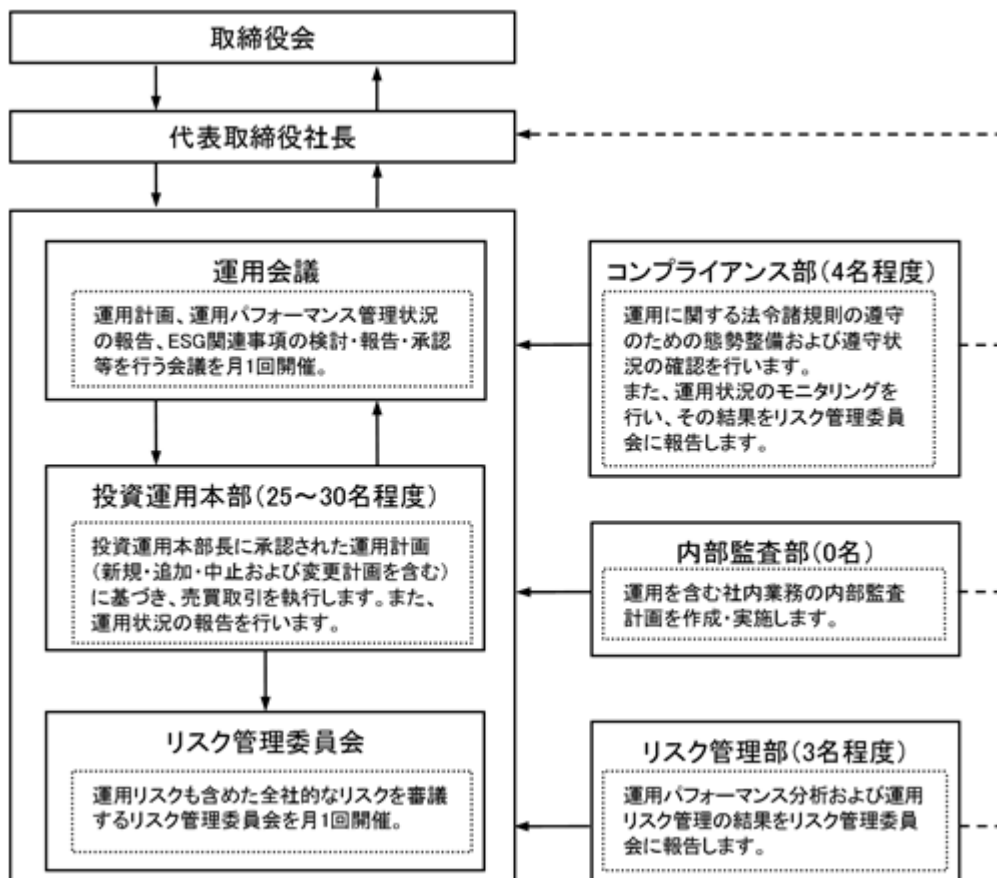
発行済株式総数：7,360株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

(2) 委託会社等の機構

< 以下の内容に更新します。 >

委託会社の内部管理および意思決定を監督する組織等



前記の運用体制等は2019年7月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

2【事業の内容及び営業の概況】

< 以下の内容に更新します。 >

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行っています。

委託会社は、1875年に設立された米プルデンシャル保険を中核とする大手総合金融グループの一員です。グループ全体の運用資産は約161兆円（14,555億米ドル、円換算レート1米ドル=110.685円、2019年3月末現在）にのぼります。グループの運用部門は、ポートフォリオ・マネジャーとアナリストを世界に配し、グローバルな運用を行っています。

なお、2019年7月末現在、委託会社が運用を行っている証券投資信託（親投資信託は除きます。）は31本、純資産総額の合計金額は約3兆6,735億円です。以下はその種類別の内訳です。

追加型株式投資信託	26本
単位型株式投資信託	5本
追加型公社債投資信託	0本
単位型公社債投資信託	0本

3【委託会社等の経理状況】

< 以下の内容に更新します。 >

- 1．当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の規定により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

財務諸表に記載している金額については、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

- 2．当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第13期事業年度（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人により監査を受けております。

（１）【貸借対照表】

（単位：千円）

	第12期 (2018年3月31日)	第13期 (2019年3月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	2,249,325	1,673,222
前払費用	37,054	42,256
立替金	5,210	6,003
未収委託者報酬	131,367	138,816
未収運用受託報酬	3,474,904	3,316,008
未収収益	25,000	34,565
流動資産計	5,922,863	5,210,872
固定資産		
有形固定資産	99,078	86,301
建物附属設備 * 1	67,418	58,392
器具備品 * 1	31,659	27,909
無形固定資産	145,947	131,401
ソフトウェア	145,947	131,401
投資その他の資産	342,807	447,187
長期差入保証金	8,341	9,972
繰延税金資産	334,466	437,214
固定資産計	587,833	664,890
資産合計	6,510,696	5,875,763

（単位：千円）

	第12期 (2018年3月31日)	第13期 (2019年3月31日)
(負債の部)		
流動負債		
未払金	113,121	99,113
未払手数料	15,126	14,572
その他未払金	97,994	84,540
未払費用	2,293,929	2,096,913
未払法人税等	495,300	384,949
未払消費税等	102,332	63,270
預り金	38,288	46,876
賞与引当金	135,795	138,616
役員賞与引当金	15,515	14,389
その他流動負債	319	124
流動負債計	3,194,603	2,844,254
固定負債		
長期末払費用	125,372	150,266
退職給付引当金	574,189	769,248
役員退職慰労引当金	64,385	79,973
資産除去債務	73,931	73,931
固定負債計	837,878	1,073,420
負債合計	4,032,482	3,917,674

（単位：千円）

	第12期 (2018年3月31日)	第13期 (2019年3月31日)
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	219,000	219,000
資本剰余金	149,000	149,000
資本準備金	149,000	149,000
利益剰余金	2,110,214	1,590,088
利益準備金	54,750	54,750
その他利益剰余金	2,055,464	1,535,338
繰越利益剰余金	2,055,464	1,535,338
株主資本合計	2,478,214	1,958,088
純資産合計	2,478,214	1,958,088
負債・純資産合計	6,510,696	5,875,763

(2) 【損益計算書】

(単位：千円)

	第12期 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	第13期 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	1,355,893	1,563,194
運用受託報酬	10,946,469	10,295,270
その他営業収益	100,230	113,409
営業収益計	12,402,593	11,971,874
営業費用		
支払手数料	75,378	68,489
広告宣伝費	6,045	4,836
調査費	6,803,447	6,435,190
調査費	325,797	331,720
委託調査費	6,475,268	6,102,568
図書費	2,381	901
営業雑経費	42,783	33,967
通信費	9,849	10,306
印刷費	16,122	6,047
協会費	15,182	16,541
諸会費	1,628	1,071
営業費用計	6,927,654	6,542,483

（単位：千円）

	第12期 （自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）	第13期 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）
一般管理費		
給料	1,835,466	2,040,745
役員報酬	40,883	44,950
給料・手当	1,155,492	1,346,499
賞与	449,064	449,740
賞与引当金繰入	135,795	138,616
役員賞与	38,714	46,547
役員賞与引当金繰入	15,515	14,389
福利厚生費	184,065	252,240
交際費	5,374	7,022
旅費交通費	74,198	73,502
水道光熱費	8,273	7,327
租税公課	51,946	54,570
不動産賃借料	168,149	171,513
退職給付費用	230,486	304,414
役員退職慰労引当金繰入	13,246	15,587
募集費	63,483	44,385
固定資産減価償却費	79,982	72,110
業務委託費	339,999	358,092
専門家報酬	31,383	35,156
消耗器具備品費	20,050	8,558
修繕維持費	482	3,621
諸経費	40,152	37,384
一般管理費計	3,146,740	3,486,234

（単位：千円）

	第12期 （自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）	第13期 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）
営業利益	2,328,198	1,943,156
営業外収益		
受取利息	1,824	1,467
為替差益	5,192	11,917
営業外収益計	7,016	13,384
経常利益	2,335,214	1,956,541
特別損失		
固定資産除却損	34	-
特別損失計	34	-
税引前当期純利益	2,335,180	1,956,541
法人税、住民税及び事業税	756,966	739,416
法人税等調整額	67,279	102,748
当期純利益	1,645,493	1,319,873

（ 3 ） 【株主資本等変動計算書】

第12期（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	219,000	149,000	149,000	54,750	1,881,970	1,936,720	2,304,720	2,304,720
当期変動額								
剰余金の配当	-	-	-	-	1,472,000	1,472,000	1,472,000	1,472,000
当期純利益	-	-	-	-	1,645,493	1,645,493	1,645,493	1,645,493
当期変動額合計	-	-	-	-	173,493	173,493	173,493	173,493
当期末残高	219,000	149,000	149,000	54,750	2,055,464	2,110,214	2,478,214	2,478,214

第13期（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	219,000	149,000	149,000	54,750	2,055,464	2,110,214	2,478,214	2,478,214
当期変動額								
剰余金の配当	-	-	-	-	1,840,000	1,840,000	1,840,000	1,840,000
当期純利益	-	-	-	-	1,319,873	1,319,873	1,319,873	1,319,873
当期変動額合計	-	-	-	-	520,126	520,126	520,126	520,126
当期末残高	219,000	149,000	149,000	54,750	1,535,338	1,590,088	1,958,088	1,958,088

注記事項

（重要な会計方針）

1．固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産（リース資産を除く） 定率法を採用しております。ただし、2017年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物附属設備 8～38年 器具備品 5～20年</p>
2．外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準	<p>(2) 無形固定資産（リース資産を除く） 定額法を採用しております。</p> <p>なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。</p>
3．引当金の計上基準	<p>外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p> <p>(1) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に備えて、賞与支給見込額の当会計期間負担額を計上しております。</p> <p>(2) 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に備えて、当事業年度における支給見込額の当会計期間負担額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき当会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>なお、当社は従業員数300人未満の企業に該当することから、簡便法を適用し、退職一時金制度について退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法によっております。</p> <p>(4) 役員退職慰労引当金 役員に対して支給する退職慰労金の支出に備えて、内規に基づく期末要支給額を計上しております。</p>
4．その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。</p>

（未適用の会計基準等）

<p>第13期 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 平成30年3月30日） ・「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 平成30年3月30日） <p>(1) 概要</p> <p>収益認識に関する包括的な会計基準であります。収益は、次の5つのステップを適用し認識されます。</p> <p>ステップ1：顧客との契約を識別する。</p> <p>ステップ2：契約における履行義務を識別する。</p> <p>ステップ3：取引価格を算定する。</p> <p>ステップ4：契約における履行義務に取引価格を配分する。</p> <p>ステップ5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。</p> <p>(2) 適用予定日</p> <p>2022年3月期の期首より適用予定であります。</p> <p>(3) 当該会計基準等の適用による影響</p> <p>影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。</p>

（表示方法の変更）

<p>（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更）</p> <p>「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。</p> <p>この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」96,208千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」334,466千円に含めて表示しております。</p>
--

（貸借対照表関係）

第12期 (2018年3月31日)	第13期 (2019年3月31日)
<p>* 1 減価償却累計額 208,815千円</p> <p>有形固定資産</p> <p>建物附属設備 140,166千円</p> <p>器具備品 68,649千円</p>	<p>* 1 減価償却累計額 230,297千円</p> <p>有形固定資産</p> <p>建物附属設備 149,192千円</p> <p>器具備品 81,104千円</p>

（株主資本等変動計算書関係）

第12期 （自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）				
1．発行済株式の種類及び総数に関する事項				
株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
	（株）	（株）	（株）	（株）
普通株式	7,360	-	-	7,360

2．配当に関する事項					
決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり 配当額 （千円）	基準日	効力発生日
2017年12月19日 取締役会	普通株式	1,472,000	200	2017年 9月30日	2017年 12月19日

第13期 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）				
1．発行済株式の種類及び総数に関する事項				
株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
	（株）	（株）	（株）	（株）
普通株式	7,360	-	-	7,360

2．配当に関する事項					
決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり 配当額 （千円）	基準日	効力発生日
2018年6月26日 取締役会	普通株式	1,472,000	200	2018年 3月31日	2018年 6月27日
2018年12月19日 取締役会	普通株式	368,000	50	2018年 9月30日	2018年 12月19日

（金融商品関係）

第12期 （自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）	第13期 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）																																																
<p>1. 金融商品の状況に関する事項</p> <p>(1) 金融商品に対する取組方針</p> <p>当社は主として国内の機関投資家を顧客とする投資一任業務を行っております。財務体質を毀損させようおそれのある投機的な金融商品取引を行わないこととしております。</p> <p>(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制</p> <p>現金及び預金並びに営業債権である未収運用受託報酬は、預入先金融機関および顧客の信用リスクに晒されております。また、それらのうち外貨建てのものは為替の変動リスクに晒されております。</p> <p>営業債務である未払費用のうち外貨建てのものは為替の変動リスクに晒されております。</p> <p>顧客の信用リスクについては、顧客からの預り資産残高の推移等に基づいてモニターしております。</p> <p>外貨建債権・債務については、その残高および為替相場の変動による影響を定期的にモニターしております。</p> <p>2. 金融商品の時価等に関する事項</p> <p>2018年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">貸借対照表計上額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">時価 (千円)</th> <th style="text-align: center;">差額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">2,249,325</td> <td style="text-align: right;">2,249,325</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>(2) 未収運用受託報酬</td> <td style="text-align: right;">3,474,904</td> <td style="text-align: right;">3,474,904</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>資産計</td> <td style="text-align: right;">5,724,229</td> <td style="text-align: right;">5,724,229</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>(1) 未払費用</td> <td style="text-align: right;">2,293,929</td> <td style="text-align: right;">2,293,929</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>負債計</td> <td style="text-align: right;">2,293,929</td> <td style="text-align: right;">2,293,929</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table>		貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)	(1) 現金及び預金	2,249,325	2,249,325	-	(2) 未収運用受託報酬	3,474,904	3,474,904	-	資産計	5,724,229	5,724,229	-	(1) 未払費用	2,293,929	2,293,929	-	負債計	2,293,929	2,293,929	-	<p>1. 金融商品の状況に関する事項</p> <p>(1) 金融商品に対する取組方針</p> <p>当社は主として国内の機関投資家を顧客とする投資一任業務を行っております。財務体質を毀損させようおそれのある投機的な金融商品取引を行わないこととしております。</p> <p>(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制</p> <p>現金及び預金並びに営業債権である未収運用受託報酬は、預入先金融機関および顧客の信用リスクに晒されております。また、それらのうち外貨建てのものは為替の変動リスクに晒されております。</p> <p>営業債務である未払費用のうち外貨建てのものは為替の変動リスクに晒されております。</p> <p>顧客の信用リスクについては、顧客からの預り資産残高の推移等に基づいてモニターしております。</p> <p>外貨建債権・債務については、その残高および為替相場の変動による影響を定期的にモニターしております。</p> <p>2. 金融商品の時価等に関する事項</p> <p>2019年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">貸借対照表計上額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">時価 (千円)</th> <th style="text-align: center;">差額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">1,673,222</td> <td style="text-align: right;">1,673,222</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>(2) 未収運用受託報酬</td> <td style="text-align: right;">3,316,008</td> <td style="text-align: right;">3,316,008</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>資産計</td> <td style="text-align: right;">4,989,231</td> <td style="text-align: right;">4,989,231</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>(1) 未払費用</td> <td style="text-align: right;">2,096,913</td> <td style="text-align: right;">2,096,913</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>負債計</td> <td style="text-align: right;">2,096,913</td> <td style="text-align: right;">2,096,913</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table>		貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)	(1) 現金及び預金	1,673,222	1,673,222	-	(2) 未収運用受託報酬	3,316,008	3,316,008	-	資産計	4,989,231	4,989,231	-	(1) 未払費用	2,096,913	2,096,913	-	負債計	2,096,913	2,096,913	-
	貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)																																														
(1) 現金及び預金	2,249,325	2,249,325	-																																														
(2) 未収運用受託報酬	3,474,904	3,474,904	-																																														
資産計	5,724,229	5,724,229	-																																														
(1) 未払費用	2,293,929	2,293,929	-																																														
負債計	2,293,929	2,293,929	-																																														
	貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)																																														
(1) 現金及び預金	1,673,222	1,673,222	-																																														
(2) 未収運用受託報酬	3,316,008	3,316,008	-																																														
資産計	4,989,231	4,989,231	-																																														
(1) 未払費用	2,096,913	2,096,913	-																																														
負債計	2,096,913	2,096,913	-																																														

第12期 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	第13期 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)																
<p>(注1) 金融商品の時価の算定方法に関する事項</p> <p><u>資産</u></p> <p>(1) 現金及び預金、(2) 未収運用受託報酬</p> <p>これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。</p> <p><u>負債</u></p> <p>(1) 未払費用</p> <p>これは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。</p> <p>(注2) 金銭債権の決算日後の回収予定額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1年以内(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">2,249,325</td> </tr> <tr> <td>未収運用受託報酬</td> <td style="text-align: right;">3,474,904</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">5,724,229</td> </tr> </tbody> </table>		1年以内(千円)	現金及び預金	2,249,325	未収運用受託報酬	3,474,904	合計	5,724,229	<p>(注1) 金融商品の時価の算定方法に関する事項</p> <p><u>資産</u></p> <p>(1) 現金及び預金、(2) 未収運用受託報酬</p> <p>これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。</p> <p><u>負債</u></p> <p>(1) 未払費用</p> <p>これは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。</p> <p>(注2) 金銭債権の決算日後の回収予定額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1年以内(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">1,673,222</td> </tr> <tr> <td>未収運用受託報酬</td> <td style="text-align: right;">3,316,008</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">4,989,231</td> </tr> </tbody> </table>		1年以内(千円)	現金及び預金	1,673,222	未収運用受託報酬	3,316,008	合計	4,989,231
	1年以内(千円)																
現金及び預金	2,249,325																
未収運用受託報酬	3,474,904																
合計	5,724,229																
	1年以内(千円)																
現金及び預金	1,673,222																
未収運用受託報酬	3,316,008																
合計	4,989,231																

（退職給付関係）

第12期
（自 2017年4月1日
至 2018年3月31日）

1．採用している退職給付制度の概要

当社は、従業員の退職給付に充てるため、非積立型の確定給付制度を採用しております。

退職一時金制度（非積立型制度であります。）では、退職給付として、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しております。

なお、当社が有する退職一時金制度は、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算しております。

2．簡便法を適用した確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	499,721 千円
退職給付費用	230,486 千円
退職給付の支払額	156,018 千円
制度への拠出額	- 千円
退職給付引当金の期末残高	574,189 千円

(2) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	- 千円
年金資産	- 千円
	- 千円
非積立型制度の退職給付債務	574,189 千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	574,189 千円
退職給付に係る負債	574,189 千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	574,189 千円

(3) 退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用	230,486 千円
----------------	------------

第13期
（自 2018年4月1日
至 2019年3月31日）

1．採用している退職給付制度の概要

当社は、従業員の退職給付に充てるため、非積立型の確定給付制度を採用しております。

退職一時金制度（非積立型制度であります。）では、退職給付として、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しております。

なお、当社が有する退職一時金制度は、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算しております。

2．簡便法を適用した確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	574,189 千円
退職給付費用	304,414 千円
退職給付の支払額	109,355 千円
制度への拠出額	- 千円
退職給付引当金の期末残高	769,248 千円

(2) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	- 千円
年金資産	- 千円
	- 千円
非積立型制度の退職給付債務	769,248 千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	769,248 千円
退職給付に係る負債	769,248 千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	769,248 千円

(3) 退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用	304,414 千円
----------------	------------

（税効果会計関係）

第12期 (2018年3月31日)	第13期 (2019年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 の主な原因別内訳	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 の主な原因別内訳
繰延税金資産	繰延税金資産
未払事業税	未払事業税
26,918 千円	20,349 千円
未払費用	未払費用
27,709 千円	55,123 千円
賞与引当金	賞与引当金
41,580 千円	42,444 千円
長期未払費用	長期未払費用
34,137 千円	31,770 千円
退職給付引当金	退職給付引当金
161,710 千円	197,603 千円
実績連動報酬	実績連動報酬
-	42,723 千円
役員退職慰労引当金	役員退職慰労引当金
19,714 千円	24,487 千円
資産除去債務	資産除去債務
22,637 千円	22,637 千円
その他	その他
56 千円	74 千円
繰延税金資産小計	繰延税金資産小計
334,466 千円	437,214 千円
評価性引当額	評価性引当額
-	-
繰延税金資産合計	繰延税金資産合計
334,466 千円	437,214 千円
繰延税金負債	繰延税金負債
資産除去債務	資産除去債務
-	-
繰延税金負債合計	繰延税金負債合計
-	-
繰延税金資産の純額	繰延税金資産の純額
334,466 千円	437,214 千円
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等 の負担率との間に重要な差異があるときの、 当該差異の原因となった主要な項目別の内訳 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等 の負担率との間の差異が法定実効税率の100 分の5以下であるため注記を省略しておりま す。	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等 の負担率との間に重要な差異があるときの、 当該差異の原因となった主要な項目別の内訳
	当事業年度 (2019年3月31日)
	法定実効税率
	30.6%
	(調整)
	交際費等永久に損金算 入されない項目
	1.3%
	その他
	0.6%
	税効果会計適用後の法 人税等の負担率
	32.5%

（資産除去債務関係）

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

1．当該資産除去債務の概要

本社として使用する事務所の定期建物賃貸借契約に伴う原状回復義務等であります。

2．当該資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を取得から5年から15年と見積り、割引率は0.5%から1.9%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3．当該資産除去債務の総額の増減

	第12期 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	第13期 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
期首残高	73,053千円	73,931千円
有形固定資産の取得に伴う増加額	- 千円	- 千円
時の経過による調整額	878千円	- 千円
資産除去債務の履行による減少額	- 千円	- 千円
その他増減額（ は減少）	- 千円	- 千円
期末残高	73,931千円	73,931千円

（セグメント情報等）

〔セグメント情報〕

第12期（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

なお、前事業年度についても当社は資産運用業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

〔関連情報〕

第12期（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

1．製品及びサービスごとの情報

資産運用業のサービスに関する外部顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2．地域ごとの情報

(1) 営業収益

（単位：千円）

日本	ケイマン	その他	合計
10,456,802	1,845,790	100,000	12,402,593

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益	関連するセグメント名
ジブラルタ生命保険株式会社	5,760,801	資産運用業
プルデンシャル生命保険株式会社	1,615,783	資産運用業
A社	1,322,073	資産運用業

なお、A社に関しては、同社との守秘義務契約遵守のため、顧客の名称の開示を省略しております。

〔セグメント情報〕

第13期（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

なお、前事業年度についても当社は資産運用業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

〔関連情報〕

第13期（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

1．製品及びサービスごとの情報

資産運用業のサービスに関する外部顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2．地域ごとの情報

(1) 営業収益

（単位：千円）

日本	ケイマン	その他	合計
10,240,220	1,610,834	120,820	11,971,874

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益	関連するセグメント名
ジブラルタ生命保険株式会社	5,651,929	資産運用業
プルデンシャル生命保険株式会社	1,611,139	資産運用業

（関連当事者情報）

第12期（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

1．関連当事者との取引

(1) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有〔被所有〕割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
親会社	Prudential Financial, Inc.	Broad Street, Newark, New Jersey, USA	6百万米ドル	金融サービス業	〔被所有〕間接100%	親会社株式によるストック・オプション等（注1）	福利厚生費	22,773	未払費用	343
									長期未払費用	27,840

(2) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有〔被所有〕割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
親会社の子会社	プルデンシャル生命保険株式会社	東京都千代田区永田町	29,000百万円	生命保険業	無し	投資顧問契約	運用受託報酬の受取（注2）	1,615,783	未収運用受託報酬	456,918
親会社の子会社	ジブラルタ生命保険株式会社	東京都千代田区永田町	75,500百万円	生命保険業	無し	投資顧問契約	運用受託報酬の受取（注2）	5,760,801	未収運用受託報酬	1,412,975
親会社の子会社	PGIM, Inc.	Broad Street, Newark, New Jersey, USA	98米ドル	投信・投資顧問業	無し	投資顧問業務の再委託契約等	投資顧問報酬の支払（注2）	6,218,680	未払費用	1,958,155
						サービス契約	サービス料	100,000	未収収益	25,000

上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

取引の条件及び取引条件の決定方針等

（注1）親会社株式によるストック・オプション等とは、過年度におけるストック・オプション行使コスト等及び制限株式費用と同様の内容であります。

（注2）運用受託報酬及び投資顧問報酬の収受については、各ファンドの契約毎に契約運用資産に対する各社の運用資産の割合に応じた一定の比率により決定しております。

2．親会社に関する注記

Prudential Financial, Inc.（ニューヨーク証券取引所に上場）

Prudential International Investments Corporation

第13期（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

1．関連当事者との取引

(1) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有〔被所有〕割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
親会社	Prudential Financial, Inc.	Broad Street, Newark, New Jersey, USA	6百万米ドル	金融サービス業	[被所有] 間接100%	親会社株式によるストック・オプション等（注1）	福利厚生費	69,591	未払費用	557
									長期未払費用	67,125

(2) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有〔被所有〕割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
親会社の子会社	ブルデンシャル生命保険株式会社	東京都千代田区永田町	29,000百万円	生命保険業	無し	投資顧問契約	運用受託報酬の受取（注2）	1,611,139	未収運用受託報酬	458,256
親会社の子会社	ジブラルタ生命保険株式会社	東京都千代田区永田町	75,500百万円	生命保険業	無し	投資顧問契約	運用受託報酬の受取（注2）	5,651,929	未収運用受託報酬	1,469,795
親会社の子会社	PGIM, Inc.	Broad Street, Newark, New Jersey, USA	98米ドル	投信・投資顧問業	無し	投資顧問業務の再委託契約等	投資顧問報酬の支払（注2）	5,873,188	未払費用	1,753,121
						サ - ビス契約	サ - ビス料	116,825	未収収益	33,206

上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

取引の条件及び取引条件の決定方針等

（注1）親会社株式によるストック・オプション等とは、過年度におけるストック・オプション行使コスト等及び制限株式費用と同様の内容であります。

（注2）運用受託報酬及び投資顧問報酬の収受については、各ファンドの契約毎に契約運用資産に対する各社の運用資産の割合に応じた一定の比率により決定しております。

2．親会社に関する注記

Prudential Financial, Inc.（ニューヨーク証券取引所に上場）

Prudential International Investments Company, LLC

（ 1株当たり情報）

第12期 （自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）		第13期 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	
1株当たり純資産額	336,713.95円	1株当たり純資産額	266,044.63円
1株当たり当期純利益	223,572.54円	1株当たり当期純利益	179,330.68円
（注）1株当たり純利益金額の算定上の基礎は、 以下のとおりであります。		（注）1株当たり純利益金額の算定上の基礎は、 以下のとおりであります。	
当期純利益	1,645,493千円	当期純利益	1,319,873千円
普通株主に帰属しない金額	- 千円	普通株主に帰属しない金額	- 千円
普通株式に係る当期純利益	1,645,493千円	普通株式に係る当期純利益	1,319,873千円
期中平均株式数	7,360株	期中平均株式数	7,360株
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

第2【その他の関係法人の概況】

<以下の内容に更新します。>

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

(1) 受託銀行

名 称：株式会社りそな銀行

資本金の額：279,928百万円（2019年3月末現在）

事業の内容：銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

<参考>再信託受託会社の概要

名 称：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社

資本金の額：51,000百万円（2019年3月末現在）

業務の概要：銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

再信託の目的：原投資信託契約に係る信託事務の処理の一部（投資信託財産の管理）を原信託受託会社（株式会社りそな銀行）から再信託受託会社（日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社）へ委託するため、原投資信託財産のすべてを再信託受託会社へ移管することを目的とします。

(2) 販売会社

名 称：株式会社りそな銀行

資本金の額：279,928百万円（2019年3月末現在）

事業の内容：銀行法に基づき銀行業を営んでいます。

(3) 投資顧問会社

名 称：QMA社（QMA LLC）

資本金の額：25,916千米ドル（約2,843百万円、1米ドル=109.715円、2018年12月末現在）

事業の内容：同社は、米国証券取引委員会に登録された投資顧問業者であり、米国でミューチュアルファンド業務および投資一任業務を行っています。

独立監査人の中間監査報告書

2019年7月24日

PGIMジャパン株式会社

取締役会 御中

P w Cあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 久保直毅
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているPRUグッドライフ2050（年金）の2018年12月18日から2019年6月17日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、PRUグッドライフ2050（年金）の2019年6月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2018年12月18日から2019年6月17日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

PGIMジャパン株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- () 1 . 上記は、当社が、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
- 2 . XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2019年6月12日

PGIMジャパン株式会社

取締役会 御中

PWCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 奈良 昌彦
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 久保 直毅
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているPGIMジャパン株式会社の2018年4月1日から2019年3月31日までの第13期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、PGIMジャパン株式会社の2019年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

() 1. 上記は、当社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。